新京日日新聞 夕刊 七月二十六日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓 郵税一ヶ月十五錢
廣告料金 普通一行一圓五十錢 特別同二圓五十錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話③二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波薰
印刷人 水越内之介

近衛内閣の基本國策大綱 あす、午後に發表

【東京發國通】政府は廿五日の閣議において基本國策に關し一應の結論を得るに至つたので廿六日午前内閣三長官間で字句等の最後的仕上げを行つた上、同日の閣議で右基本國策大綱を正式決定の上出來れば廿七日午後發表する方針である、しかして基本國策大綱は近衛内閣の母體となるものでその骨子は次の如きものとみられる

基本方針 肇國の大理想たる八紘一宇の大精神に徹した大東亜建設により世界の平和に寄與すること

イ、國防の充實、新國防國家體制を確立するため軍備を充實すること

ロ、外交の刷新、日獨伊樞軸の強化、對米、對ソその他諸國との外交を刷新するとともにこれが積極的調整をなすこと

實踐要綱 新國防國家體制を確立するためこれに適應するやう國内體制を整備する即ち

イ、新政治體制の確立

ロ、新經濟體制の確立 大東亜經濟圏を確立して自給自足經濟の體制を整備し外國依存から脱却すべく協力すること

ハ、教學の刷新

ニ、科學の振興

ホ、人的資源の擴充强化

暫行民籍法生る 愈よ八月一日公布

國民の範圍及び身分關係を明にし正式民籍制度確立の基礎的準備となす暫行民籍法は、その起草着手以來一年有餘司法部新關參事官を中心に複合民族國家たる滿洲國の特殊事情に即應し國民の福利を増進する獨得の法典たらしむべく、累次に亘る民事法典審議委員會の愼重なる審議を重ね國務院會議に上程可決を見たので所定の手續を經て八月一日公布し十月一日施行される臨時國勢調査日と併行して實施する豫定である本暫行民籍法はその立法精神が國籍法上の諸問題を側面的に解明し、國兵法實施上の諸要求に合致せしむると共に市街村の育成と地方行政のシン透に資せしめ、民度に順應し國内諸民族の何れにも適用し得る樣簡易を旨とし併せて十月一日を期して實施せられる臨時國勢調査との關聯によつて民籍制度確立への基礎的準備となすべく期してゐる、本法は右の方針に則り左記の事項を之が立案の要點としてゐる、即ち

一、適用範圍 被適用者種族の別を問はず滿洲國に生活の本據を有する者全部を滿洲國人民と觀念し國内の全地一域に適用する

二、民籍事務の管掌 市街村制施行地區では市街村長、其の他の地區(黒河興安東北省)では警察署長及び司法部大臣の指定した市街村長に準ずべき者(保甲長、努克圖、嘎査)

三、民籍事務の監督 一般地方行政監督によるが法令の解釋については區法院が監督する

四、民籍簿 市街村保管の臨時國勢調査の申告書(乙號用紙)を利用整理し本年中に作成を期す但し差當つて正式民籍簿の作成は要求しない

五、民籍簿の編製方法 市街村の區域内に本籍を定むる者に付家長又は之に準ずる戸長を本とし戸長戸、家族の三位一體的觀念に於て一戸毎に編製しその順序は地號又は戸番號に從ふ

六、民籍 正本一本とし複本は要求しない

七、本籍 民籍所在の場所の本籍として考へ、現住地即ち本籍地主義を原則とする但し家長若くはこれに準ずべき戸長の現住所其の他特にその土地と密接な關係ある場合に限りその土地を本籍として選定する事が許される

八、登載事項 身分關係事項に付いては家長、戸長前戸長及家族の姓名、出生の年月日、續柄、其の他身分上の關係事項本籍現住所、出身地、來住の年月日、職業等としその手續を努めて簡略にする

九、登載の原因 (1)屆出、(2)報告、(3)申請、(4)證書(5)裁判

十、屆出 戸長若くは事件關係者に本籍地又は所在地に於ける屆出の義務を課しその方法は書面又は口頭とする

十一、屆出事項 暫行民籍法其の他の法令に定めた事項の外民籍に記載すべき事項を明瞭ならしめるため左記事項を屆させる(1)出生、(2)認知(3)養子縁組、(4)同離縁(5)婚姻(6)離婚、(7)親權及後見(8)死亡及失踪(9)家長及戸長の變更(10)入籍及離婚、(1)分戸、(12)國籍の得喪失、(13)轉籍及就籍(許可が必要)

十二、國籍の得喪 國籍の取得として規定せられたものは養子縁組、婚姻認知その喪失としては國籍法上の一般事項の外滿十七歳以上の男子は兵役に服する義務が無くなつて後始めて國籍を喪失し得る尚國籍の回復に付ては規定を設ける

十三、民籍の訂正 取扱者の過誤に依る明瞭な記載の錯誤又は遺漏は職權訂正としその他の訂正は區法院の許可を必要とする

十四、抗告 簡易な抗告の規定を設け不服申立の機會を得させる

十五、罰則 取扱者にはその不馴れを考慮し罰則を設けないが屆出を怠る者は過料に處する

十六、附則 施行期日を十月一日とし市街村保管の臨時國勢調査の申告書中特定の事項に限り本法の規定による民籍として效力を有するやうにし本法施行の五ヶ月以内に限り臨時國勢調査の申告書に記載した住所以外の場所を本籍と定むる事が出來るやうにする

戸籍事務職員 内地から百五十名

【東京發國通】滿洲國政府は來る十月の民籍調査をもつて平時戸籍事務を開始するので擔當職員百五十名募集のため人事處松出事務官は先般入京、募集方法につき内務省と協議中のところ同省の協力を得て左記日程により應募市町村役場吏員の試驗を施行することとなつた

八月十日 内務省、愛知縣廳
八月十二日 大阪府廳、福島縣廳
八月十四日 福岡縣廳、青森縣廳
八月十九日 鹿兒島縣廳

市井談義 經濟警察の要諦 滿商の陋習を打破せよ

昔から日本人は商賣にかけては、滿人と太刀打ちは出來ない、と言はれたものである。之は滿洲國が出現し日系滿系の名の下に、共に民族協和の同一國民となつた今日でも、動かせない事實である▼統制經濟が益す强化され、日系商人は漸次活動の範圍を縮小され、手も足も出なくなつて多年の事業と地盤を棄て、内地へ引揚げる者が續出する今日滿系商人は微動だもしない▼彼等の機を見るに敏にして、即地卽應の商才に至つては、全く、嘆賞の外はない。統制經濟の當路者は、先づこの事實に對し、充分の認識を持つことが、何よりも必要である▼一例を擧ぐれば、先年來小麥粉が不足して、闇相場、闇取引の横行に、經濟警察は殆ど奔命に疲れた。それも今は配給制度の確立と▼貯藏品品切れの爲め、漸く跡を絶つたと思はれてゐる▼ところが、何人も氣が附かぬ間に、昨年來驚くべき多量の干饂飩が滿系商人の手に依つて輸入され、倉庫に積まれてゐるのである▼現在麵類業者に依つて使用されてゐる饂飩は、殆どすべてこの干饂飩なのである。この貯藏高は、恐らく一年間の需要を充たして尚餘りあるだらうと見られてゐる▼麵類業者には、その必要量だけの小麥粉が配給される。何ぞ計らん其の小麥粉は、饂飩に成つてゐないのである若し正直に今配給されるやうな黒い小麥粉で饂飩を打つたら、お客樣から、これはソバかと小言を云はれるといふ▼さすればその小麥粉はどうなつて行くか。經濟警察の困難は、こんな處にある▼今やあらゆる物資が不足してゐるのは事實である。その割りに日常生活に、不自由を感じてゐないのも事實である。金さへ出せば買へる、之が實情である▼滿系商人をして品物さへ持つて居れば儲かるといふ觀念を淸算せしめること、之が經濟警察の要諦である。それには先づ倉庫を調査せよ▼其處には恐らく統制品はもうあるまい。けれども山と積まれて値上りを待ちつゝある統制以外の品がある。之を考慮に加へざる限り、本當の經濟取締りは行へぬであらう。

參政官制を創設 首相の幕僚に智能を動員

【東京發國通】政府は新政治體制の整備確立に關し企畫院を中心に鋭意研究を進めてゐるが、現在の企畫院が國家總動員關係官廳となつてもはや總理大臣のブレーントラスト的な役割を果し得る機構となつたことに鑑み近く確立されるべき新政治體制と睨み合せ總理大臣の幕僚としての參政官制度(假稱)を創設する方針を内定、目下企畫院、法制局で同制度の成案を得べく調査研究を進めてゐる しかして政府としてはこの制度によつて官民より選拔された知識經驗の豐富な練達堪能の士をして近衛首相の側近に置き首相が國策企圖ならびに實行上の有力なる補佐役となすべく研究してゐる

明年度豫算 編成方針踏襲

【東京發國通】明年度豫算編成方針は去る五日前内閣の閣議に於て決定されたが右方針は内閣の更迭によつて格別變更を加へる必要をみないので現内閣もこれをその儘踏襲することゝなり廿六日の閣議に附議して決定するが本年度成立豫算の節約事項方針も前内閣の方針を踏襲することになつた

永井柳太郎氏 脱黨を聲明

【東京發國通】民政黨有志代議士會は廿五日午後六時から、丸ノ内東京會館に最後的會合を開き永井柳太郎氏ほか廿六代議士出席 民政黨總裁は政界の現情打破に關して吾人と信念を異にする、内外未曾有の重大時局に際し一黨一派の立場に拘泥して擧國體制の實現に對する協力を回避せんとするが如きは吾人の斷じて承服し能はざるところである、吾人は吾人の信念に從つて民政黨を去り天下同憂の士と共に日本再建の大業に邁進せんことを期する旨の脱黨宣言と共に四十名の脱黨者氏名を發表した

和平運動熾烈 重慶軍事委員會彈壓に必死

【漢口廿五日發國通】重慶における和平機運は近來燎原の火の如く熾烈化しつゝあるが、最近某方面より入手した情報によれば重慶、萬縣、巴東、成都等各都市における各行政機關および各重民間團體間には和平宣傳に傾聽するものが益す多くなり重慶軍事委員會ではこれが取締りに困惑した結果各地軍警を總動員して和平謠言取締りに狂奔する一方第十八、第二兩軍所屬軍隊の一部を割いて萬縣、巴東附近に駐屯せしめ民衆の和平運動の彈壓に當つてゐる有樣で、如何に現下民衆間の和平運動が旺盛となつてゐるかを如實に物語つてゐる

大美報停刊

【上海廿五日發國通】上海租界の河向ふに抗日の毒舌を揮つてゐたアメリカ籍大美報が廿五日から突然停刊した理由は同紙發行名義人のC・Bスター、總編輯のランダール・ゴールドの兩人がさきに國民政府より國外追放を命ぜられた札付の人物であり編輯局長呉中一また逮捕命令指命者であるが過般同社最高幹部の張目極が暗殺されて以來社内の動搖甚だしく遂に發行不能に陷つたものである

成都市大火災 わが荒鷲の猛爆

【香港廿五日發國通】重慶よりの情報によれば廿四日のわが荒鷲の成都空襲により成都市内に大火災起り目下猛烈に延燒中で、紅蓮の焰は天を焦してゐるといはれる

桑原機自爆 壯烈の最期

【〇〇基地廿五日發國通】わが陸空軍は去る五月以來重慶、成都をはじめ支那奥地の要地を猛撃、これに徹底的打撃を與へ瀕死の重慶政權を震撼せしめ赫々の武勳を輝かせつゝあるが、本攻撃に參加連日奮鬪する竹下部隊、桑原太郎中尉(山口縣出身)同乘加藤光夫曹長(北海道出身)操縱の一機は去る廿二日午前十一時敵都重慶上空において壯烈極まる自爆を遂げた

この日重慶偵察の任務を受けた桑原機は長驅〇〇基地を出發、單機敵地奥深く飛翔重慶西北〇〇要地の空中寫眞を撮影、次いで白市驛停車場を偵察後重慶上空に進入した、この瞬間桑原機は敵戰鬪機の攻撃を受けて數彈を浴び遂に加藤操縱士負傷し「今は已むなし」と決意した桑原中尉は「重慶敵戰鬪機の攻撃を受け操縱者負傷自爆す」と悲壯極まる最後の無電によつて基地の僚友に訣別、壯烈な自爆を遂げた、重慶の外國通信もまた同機が敵戰鬪機二機の攻撃を受けて重慶市外彭家園に自爆せる壯烈なる狀況を報道してゐる

理水委員會幹事會

今回企畫委員會内に設置された理水委員會はその第一回特別幹事會を二十六日午前八時半國務院會議室に開催、企畫、主計、地方の三處、興安局、興農部、林野局、開拓局、經濟部、水電、建設局、交通部、各關係幹事出席し

一、河川に關する平面圖の作製
二、從橫斷面圖の作成
三、雨量、水位、流泥、洪水量の調査
四、貯水池、浸水區域、蒙利地の調査
五、其他河川萬般に亘る調査

等基本問題に關し討議松花江理水問題を審議して十時半閉會した

刑事關係の提案事項檢討

第四回民刑事司法官會議第二日の廿六日は前日に引續き午前九時より國務院講堂に於て開催、刑事關係提案事項の協議に限定し、地方側檢察廳の實務處理に關する提案を中心とする檢察事務の刷新改善方に關し中央地方間に隔意なき協議檢討を重ね午後四時日程を終る

人事往來

着京

▲水谷正文氏(滿洲曹達)二十六日來京國都ホテル
▲木村正之助氏(外五名)同
▲平川文彦氏(奉天商業)同大都ホテル
▲坂本實氏(哈爾濱ベニヤ板販賣業)同三國ホテル
▲岩倉大祐氏(哈爾濱製材業)同
▲榎本安次郎氏(錦州内外綿會社)同
▲宮瀬留一氏(奉天杉山製作所)同松屋ホテル
▲妹尾行廣氏(三木商店)同
▲澤田建一氏(滿洲棉花)同
▲岡崎忠氏(大連自動車運輸業)同帝都ホテル
▲飯吉眞司氏(大連貿易商)同

出發

▲山口繁男氏 哈市へ
▲綠川正雄氏 奉天へ
▲立石正吉氏 吉林へ
▲古田誠一郎氏 大阪へ
▲宮内義雄氏 奉天へ
▲池田龍雄氏 同
▲小泉武雄氏 大連へ

その日く

◆重大國策は何から始められるか、期待のうちにこれを見よう
◆時局の要請する所決定的であるとは言へ、その方法順序には色々ある
◆新しい構想と、實行主義と、その前觸れは確かに魅力を持つてゐた
◆政府動き政黨動く、國民もまた動かねばならぬ筈である
◆この眞夏佛印國境に進撃する皇軍將士の勞苦を遙かに思ひやる

外交國防への連絡を緊密化 大本營、政府連絡會議開催

【東京發國通】政府は外交國防問題につき政府と大本營との連絡緊密化を圖るため廿七日午前十時より宮中において大本營と政府の連絡會議を開催、大本營側より閑院參謀總長、伏見軍令部總長兩宮殿下を始め奉り澤田參謀次長、近藤軍令部次長、政府側より近衛首相、松岡外相、東條陸相、吉田海相ならびに連絡會議幹事役として富田書記官長、武藤陸軍、阿部海軍兩軍務局長が出席した

英本土を守る中樞神經 獨空軍來襲の報に緊張する英本土防衛司令部

英帝、各皇族 カナダへ避難か

【トリノ廿五日發國通】ガゼツタ・デル・ポポロ紙はリスボン特電として英國皇族一同はドイツの本格的英本土攻勢を前に目下カナダ避難の準備中であると報道してゐる 即ちジョージ六世は皇后とゝもにオツタワに難を避けられまた各皇族も夫夫カナダ各地に避難のことに決定しこゝに傳統ある英國王冠も遂に大西洋を渡ることゝなつたもので、この噂は數回世界に傳へられ乍らも今更の如く各方面の注目を惹いてゐる

米支聯繫失敗 宋子文に歸還命令

【香港二十六日發國通】確報によれば重慶政權は今週既に二回に亘り目下ニューヨーク滯在中の遣米特使宋子文に對し歸國命令を發した 重慶側の宋子文召還は彼が渡米の主要使命であつた米支聯繫工作に完全に失敗したのみならず日本側の全面的封鎖による對米貿易の杜絶で現存米支クレヂットの運用さへ不可能となり契約の變更を餘儀なからしめられる等アメリカの對支態度頗る思はしからざるため宋子文の對米交渉を打切りその間の事情を聽取せんとするものと解される

對英決戰は九月 戰時下獨伊の飛行機工業を 高碕滿飛理事長視察談

訪伊經濟使節團の一員として獨伊の飛行機工業を研究して來た滿洲飛行機會社理事長高碕達之助氏は二十六日歸任したが、東亜旅館で左の如く戰時に於ける飛行機工業の擴大とこれに伴ふ戰爭後の對策について氏の視察して來た獨伊の實情を語つた

戰爭のために生産力が尨大に擴張せる軍需工業會社が戰爭終了と共に破產した幾多の過去の例に鑑み獨伊の飛行機會社がどの樣な戰後策を樹てゝゐるかと研究した、イタリー當業者は樂天的に「その時はムツソリーニ首相が適當な手段を講じて救つてくれる」とあまり急を用ひてゐない樣だつたが科學的なドイツは流石にその點までちやんと對策を講じてゐる、その戰後策は對資本、對勞働者の二方面に分たる、對資本策としては戰爭開始後飛行機會社の生産力擴大に要した資本はすべて政府拂込金を以てこれに充て資本家の拂込金は戰前と戰後で變化はない、ユンカース會社の資本の七割まで政府資本になつてゐる有樣だ、また飛行機會社の戰時に於ける利益は資本の銷却にあて株主配當は六分程度にしてある、かくして戰爭終了までに資本を銷却し利益金の減少した場合にも政府が株を無配にして民間株主への配當を保證しようとしてゐるまた勞働者對策としては飛行場の勞働者の四割は女勞働者でカフエー、ダンスホールの女を强制徵集して二ヶ月乃至六ヶ月訓練して工場に入れる、また三割は平和產業や商業關係の男を訓練して入れ、一割は自動車工場からの人を入れてゐる、これらは戰爭が濟めばもとの職業に歸ればよい譯であとの二割が熟練工だ飛行機工業が大量生產で分業化してゐてこの程度の熟練工で良い戰後のドイツ航空路は戰前よりぐつと擴大しこれら二割の人で作る飛行機が用途なくして困るといふ樣なことはあるまいと思ふがドイツは若し困つたら世界各國へ技術指導者として出すといふ策さへ樹ててゐる、結局戰時平時を通じて變らざる資本と勞力を確然と定め反動の來る日に充分備へてをり我々にとつてもよい參考資料になると思つたドイツの英國攻撃も飛行機を第一線に立てるべく新鋭優秀機が建造されてをりこの一年に働いた飛行機の發動機の修理が目下盛に行はれてゐる、飛行機關係の準備は八月一杯に終るものと思ふから對英作戰は九月に一擧に行はれるのではないかと思ふ

乘り切れぬ資材不足
住宅難愈よ深刻！
潰える七千戸計畫
半分も建たない
本年度新築前途暗澹

國都の住宅難は市民生活の最重要問題として、これが緩和は切實に叫ばれて來た、ことにこの程開催した首都聯合協議會に於ては本問題を俎上に白熱的論戰を展開したが、結局關係當局の善處の口約と全國聯合協議會提出に決定、何等具體的解決案を見ることなく終つた、いつになつたら市民の要望は滿足されるのか甚だ心細い感を與へてゐる折柄、さらに住宅難は一層深刻化せんとする形勢を示して來た

國都の住宅不足數は昨年度から持越した六千戸と本年度の人口增加に對する豫想數四千戸計一萬戸である、これに對し本年度の住宅建築豫定數は

房產會社の四千三百戸（代用官舍七百五十八戸、房產住宅二千八百八戸、代用獨身宿舍三百七十二室、一般獨身宿舍千二百九十八室）延面積二十八萬六千六百十九平方米及び民間建築では首都警察廳建築工場科の六月末現在に於て許可した二千五百戸、延面積十六萬平方米の計七千戸である

即ち一萬戸の不足に對して七千戸の建築によつて緩和しようと言ふのが當初の算盤勘定であつたのであるが、この豫定はがらりとはづれて房產が二千戸（代用官舍三百五十一戸、房產住宅千七百十六戸、獨身宿舍四百四十九室）民間が千二百戸計三千二百戸がからくも建築されようと言ふのである

結論において本年度末には七千七、八百戸を不足し來年度へ持越さねばならない現狀である

これが原因は房產にあつてはセメントの入荷が當初所要數量の半分に壓縮され民間では煉瓦の配給がまた半分に止められたことによるもので、ことに普通住宅を主眼として首警建築工場科に出願されたもの既に約六千戸に及んでゐるが、資材關係から三千五百戸は未許可となつてをり、さらに煉瓦配給の削減によつて建築可能のものは結局千二百戸程度に止まり四千八百戸は本年度建築の見込みを全然失ふ事となつた

緩和はおろか年と共に深刻を加へる國都の住宅難は果してどこに行かうと言ふのか、關係當局の善處を切實に要望されてゐる

泰國代表も參加
秋國都に展く國民動員大會

新東亞體制樹立の一翼を擔ふ滿洲の若人が躍動する意氣と決意の昂揚を期する日本紀元二千六百年慶祝國民動員大會は秋漸く深まる九月十九日國都において友邦日、華、蒙の青年代表を迎へて華々しく開催されることゝ決定したが

本年は遠く泰國からも青年代表が參加する筈で、全國各地から集まる協和義勇奉公隊、青少年團、開拓義勇隊その他諸團體とゝもに東亞新秩序完遂への强い感激と感動をこめて東亞諸民族の團結精神と勃興する亞細亞の意氣を中外に宣揚する事となつてゐる

萬里の〃通信長城〃遂に完成
東京新京結ぶ有線電話
來月中旬全線開通式

東亞新秩序建設の一翼として東亞通信網の擴充整備をはかるため滿洲電々ではかねて遞信省と協力新京、東京兩首都間の無裝荷地下ケーブル建設を急いでゐたが その最後の コース奉天―新京

間がこの程完成したので愈よ來月中旬新京―東京間の全線の開通式を電々と遞信省との間において盛大に擧行することゝなつた

この日滿聯の直通大動脈は康德三年末まづ安東―奉天間の地下ケーブル工事を竣工、一方日本内地及び朝鮮側の擔當區間たる安東―東京間も同樣無裝荷方式によつて完成し昨年十月一まづ東京―奉天間の開通をみたものであるがこれに接續される新京―奉天間約三百八十キロのケーブル工事は康德六、七年の二ヶ年繼續事業として起工され、時局下の資材難及び勞力不足を克服して去る廿日こ

こにめでたく全線の竣工をみたものである

正式開通の曉には日滿兩國の連繫强化の上に一段の拍車をかけるものと期待されてゐるが、この世紀の大工事に要した經費は約三億圓その距離蜿蜒三千粁、中繼所の數も五十二個所の多數に上つてをり、この工事こそ日滿の近代科學が築いた「通信の萬里の長城」といへよう

この日滿連絡無裝荷ケーブル通信方式は從來長距離ケーブル方式として世界各國が

使用し

てゐる裝荷ケーブル方式に比較して數段の優れた性能を持つてをり日本の通信技術が世界的水準に達したのみならず更に世界に卓絶せんとしてゐることを立證してゐると言ふべきであらう

從來の裝荷ケーブル方式は米國のピューピン教授の發明したものでこれは電話ケーブルの途中定間隔に裝荷線輪を挿入すると回線の損失が減少すると言ふ點に着目して長距離通話を行ふものであるが、この方式の最大缺點は通話電流が相手局に達するのに相當の時間を要するため必然的に通話距離の制限をうけ最も優秀なものでさへ大體五千粁以上の通話は不可能とされてゐた

今回開通する無裝荷ケーブル通信方式は裝荷線輪を挿入することを避けケーブルの構造を研究改善するとともに高性能の眞空管增幅器によつて補償したもので通話電流の速度は光の五分の三位で大體〇・一秒以内に地球を一周すると言はれ、優に世界一周通話も可能なわけである、

さらに

無裝荷通信方式の特徴は搬送電話を重疊し一回線に對して三回路乃至十二回路の搬送が可能なために資材節約の國策線にも充分即した經濟方式で、かやうに優秀な通信方式が日滿の國產技術によつて完成し完全に外國の頭腦的支配下から離脱したことは國際收支の上のみならず技術の獨立の點からも日滿通信史の上に永久に記念さるべき金字塔的大事業と言ふべきである

聖鍬部隊現地へ

在滿教務部管下師範學校の夏期勤勞奉仕隊二百卅名の職員並に生徒は廿六日午前六時十五分及び午後三時十五分の二回に分れ新京發孫呉に向つた

火攻め、强制注射
コレラ發生地域に防疫陣總動員

國都のコレラ撲滅に大童となつてゐる市、首警防疫當局の適切な措置により廿五日夕刻までには眞性二名、容疑二名計四名の發生に止まつてゐるが、眞性患者發生地域寬城子長通路署管内の防疫は徹底を期し全居住民の强制注射（終了者には證明書を交附）並に生物一切販賣禁止の外二十六日早朝より警民一致の總動員で生石灰を排水溝及び不良地區の隅々に撒布し病菌退治に火攻め戰術を用ひ懸命となつてゐる

一方當局では一般市民に豫防注射の勵行を望むとともに移動の激しい滿人勞働者に感染と病菌撒布豫防の見地から二十六日より當分地域の如何を問はず强制注射を施して終了者には證明書を交附、未了者を發見した場合は嚴戒の上强制注射をなさしめることゝなつた

注射施行個所は市立醫院（午後一時三時）保健所（二時四時）の他市内各開業醫院でも無料でしてくれる

なほ防疫當局では散發的ながらも一時落付いたかの如くみられるが油斷は大敵とあつて今後發生に備へる二段、三段の萬全な對策を樹立した

【寫眞は市立醫院における豫防注射】

入場券改札口
驛混雜防止策

躍進國都の玄關だけあつて新京驛では乘降客最近の激增から文字通りの絡繹ぶりを見せ、なんとか混雜を防止しようと對策に腐心してゐるが

取敢ず廿六日から改札口一ヶ所を增設して現在乘客、見送、出迎客を一緒に改札してゐるのを乘客專門口と見送、出迎專門口との二種に分けるほか更に列車内に立ち入つて席取りに狂奔する見送客を防止緩和するため入場券の改札を乘客改札より若干遲らすことゝなつた

なほ兩三日中に旅客サービスとして大連における日滿連絡線の狀況や各地の天候等を擴聲機を以て放送すべく目下係員が放送用語の練習を行つてゐる

創業五周年
あす交通會社記念祭

新京交通會社では廿七日創業五周年を迎へるに當り左の如く創業五周年記念祭を擧行する

午前五時全員新京神社前に集合參拜の後にバスの運行を開始、十時より全滿の各交通會社代表出席總員二百名參列のもとに同社内に於て式典を擧げ午後は中銀グランドに於て野球大會を催す

ニセ刑事三人
組惡運盡く

首警搜查股欒、于、劉刑事は二十四日午後十一時半頃城内を密行中かねてから搜査してゐた三人組僞刑事鮫河生れ趙英傑（二二）奉天生れ吳成凱（二二）山東生れ王玉亭（二九）を發見逮捕した、右三名は一ヶ月程前永長路九〇號玉順興木廠こと方鳳翔方に侵入「俺達は警察署だ、阿片密賣買をやつてゐるだらう」と威しつけて現金三百餘圓を强奪逃走したもので、今迄にニセ刑事で二、三千圓を稼いでゐた

鉛塊强盜逮捕

首警搜查股于、劉刑事は二十五日午前九時半頃南關の古物商長春久方で去る三日午前三時頃和光街南湖安民廣場西側三百米の地點日進土木工事現場に押入り夜警王勳元（三二）を高手小手に縛りあげた上猿轡をはめて悠々鉛塊四箇（六百圓）を强奪し去つたうちの鉛塊三箇を發見したので忽ち首魁は王本福、王本正兄弟と判り南新京孟家屯の自宅に潜伏中を踏込んで檢擧、ついで共犯野菜行商王榮貴（三二）を北大街東海泉院裡一四號の自宅で逮捕して凱歌を奏した

取調の結果王本正は頑强に一味ではないと否認してゐるが未だ他に共犯が二名居り目下追及中である、一味は鉛塊二箇を長春久方に二百圓で賣却山分し、殘り一箇は王榮貴方に隱匿してあつた

財布盜難！

二十五日午前九時頃吉林省四家房私與福梁堯臣（三九）は范家屯より乘車、新京驛に下車し改札口に至り切符を出すと折り一千五百圓入りの二ツ折黑皮財布を竊取されたことに氣がつき青くなつて警護隊派出所に屆出た

殉職通信戰士慰靈
郵政記念式典盛大に擧行

滿洲國郵政總局では二十六日第五回郵政記念日にあたり午前九時から舊國務院廳舍内訓練所内に於て記念式典を擧行　李交通部大臣、徐郵政總局長、各科長、管下各管理局代表者、被表彰局代表、個人被表彰者等關係郵政職員來賓多數參列のもとに通信報國のために殉職した通信挺進隊の英靈二十八柱の慰靈祭を執行護國般若寺の僧侶の讀經裡に各代表懇ろに燒香をなして冥福を祈り引續き優秀局並優秀職員の表彰式に移り昨夏ノモンハン事件に赫々の功績をたてたハルビン第四軍事郵便所をはじめ各管理局下四郵政局、總局屬官杉山時次氏以下六十三名の日滿職員を表彰盛況裡に終了した、なほ例年催されてゐた郵政現業事務競技は九月十五日に延期全滿洲のほか朝鮮、關東州を加へ盛大に擧行することになつた、表彰された優秀局並に職員氏名は左の如くである

△局務成績優秀＝新京管理局公主嶺郵政局△奉天管理局瀋陽郵政管理局△ハルビン管理局△錦州管理局濟沁河郵政局△牡丹江管理局富錦郵政局△哈爾套衛郵政局

△ノモンハン事件功績顯著＝ハルビン第四軍事郵便所

△業務精勵勤務成績優秀＝△郵政總局屬官杉山時次△新京管理局小柳幸七、李成啓、呂兆生、馮慶學、劉文會、焦乘乾、劉海山、孫福財△哈爾濱管理局猿渡綾彥氏以下七名△奉天管理局野中敏之氏以下九名△錦州管理局谷長林以下四名△牡丹江管理局金昌郁以下七名△ハルビン第四軍事郵便所森元寶氏以下二十八名

【寫眞】第五回郵政記念式典（上）と會場入口

村井輔佐官赴任

在任四年六代の司令官、武官を輔佐して幾多功績をのこした新京海軍武官府輔佐官村井貞敏少佐は二十六日午前九時三十分發列車で家族同伴赴任の途についたが驛頭には桑折武官をはじめ武官府部員、鈴木大使館輔佐官、張國務總理代理松本秘書官、治安部丸山少將、平島滿鐵理事等日滿官民の盛大な見送りがあつた

大相撲新京場所
愈よあす蓋開け
力士一行けさ晴の國都入

國都の夏空に櫓太鼓の音も爽かに大同公園に豪華絢爛な幕を開く東京大相撲新京場所に出場の力士連四百七十四名は廿六日午前七時五十分新京着列車で日本一揃ひの巨軀も堂々晴れの國都入りをした前田、羽黑の兩大關以下幕内力士は三十餘臺の自動車とバス二臺をつらねて新京神社に參拜ののち忠靈塔に參拜建國の英靈に感謝の默禱を捧げ直ちに各旅館に分宿したが

前田山、羽黑山、五ッ島、安藝海の四力士は春日野取締に附添はれて關東軍司令部、海軍武官府、國務院、治安部、協和會、市公署、首都警察に挨拶廻りを行つた

なほ大同公園内の常設相撲場では廿六日櫓の組上げや小屋掛け四本柱もすつかり完成熱戰譜の展開を待つばかりとなつてをり廿七日から晴天五日間各日午前九時開場されるが、各日を通じて白衣の勇士、在京傷痍軍人の招待も行はれる【寫眞は新京神社參拜の一行】

新京初日取組
滿洲場所十一日目

大相撲滿洲場所十一日目（新京初日）中入後取組左の如し

（若浪）大浪（金湊）、若綾（大神東山）相模川、（二瀬川）植、甲（鶴ヶ嶺）、（大和錦）大邱山（駒ノ里）、（松浦潟）富士岳（巴潟）、（肥州山）十三錦（出羽湊）、（磐石）佐渡島（大潮）、（両國）笠置山（武ノ里）、（青葉山）照國（佐賀花）、（綾昇）櫻錦（安藝海）、（名寄岩）旭川（九ヶ錦）、（龍王山）五ッ島（前田山）、（羽黑山）藤ノ里

民生部直轄學校長會議

民生部直轄學校長會議は二十六、二十七日の兩日民生部講堂に於て開催されるが第一日は午前九時から大學入學者銓衡法改善方法等の協議會が開催される【寫眞は民生部次長の挨拶】

協和會修養講座

協和會首都本部では八月一日午後七時から首都協和會修養會館（協和會館裏）に於て講師に佐藤膽齋先生を招き「國本奠定詔書」と題して謹訓修養講話を開催する

・・・ワトキンス・・・女史來滿

【釜山發國通】國際觀光局の招聘で先月末來朝以來内地各地を視察中であつたロスアンジエルス日米協會長ロイズ・ワード・ワトキンス女史は鮮滿支視察のため令孃同伴二十六日朝關釜連絡船で釜山上陸、曉で京城に向つた京城で一泊の上渡滿奉天新京、哈爾濱、北京等を視察する

あす（廿七日）

△鉄工協會會議　於國防會館午前九時
△第六回滿鐵映畫鑑賞會　於西廣場厚生會館午後六時
△運輸店組合協議會　於太子堂午後七時
△朝鮮演劇團展　於寶山百貨店
△社會教育研究會　於道德會午後一時
△秋季競馬第二日目　於國立競馬場

今晩の放送

▲七・三〇（新京）國民歌謠「のぞみ」新京放送合唱團▲七・四〇（新京）錄音コント「郵便」▲七・五五（新京）座談會「郵政現地報告」▲八・三〇（東京）小唄「よりかかりし」米田清吉他▲八・四〇（大阪）浪花節「山内一豊」京山若丸▲九・一〇（東京）時事解說

夕刊娯樂

女性と流行
——別題「彼女の惱み」——

「女性と流行」などと書くと、論文の題目みたいになる、女學校の校長先生が新聞記者に語つた所懷の一端か、それとも女流評論家が婦人雜誌に書く小評論か。しかしも少しくだけて考へると、百貨店の販賣部長だつてさういふことを說く事もあらう。だが、今の場合は、何もそんな面倒な事ではないのである。

或る時、或る所に（何だかお伽噺みたいだが、作文といふものはさういふ風に書くべきだと敎へられて來たためであらう、さう書かぬと具合が惡いやうだ、脚本を見ても時、現代、そして、場所は或る大都會てな風に書いてある）或る女が（又しても！）ゐた。ここからこの小さな物語は始まるのである。

彼女はいつも洋裝をしてゐた。女は何故洋裝をするのであらう。和服を着ないから洋裝するのである。いやこれは謎々問答みたいになつた。兎も角彼女は洋裝し、それを得意としてゐた（と私は思ふ、イエース！）ところでである、近時の物資節約の大國策にそふ見地から發したものか、それとも東洋、西洋、この兩洋に於いてそれ〴〵に勃發した戰爭の影響によるものか突如として女のスカートが短くなつて來たのである。（思ひ出す、昭和二年頃もスカートは短かつたね、オイ、お歲が知れるよ）

ところがである、近時彼女は專ら和服を愛用するに至つたものである。何故の轉向か？

實は彼女は膝の直ぐ下の所に一錢銅貨くらゐの痣があつた。ために小學校時代には惡童どもから「ヤイーセンキン！」などと呼ばれたものであつた。

今やスカート短く、彼女の惱みは長いといふことになつたのである。和服への轉向理由以上の如し。だが曾つての一錢銅貨も一度は小さくなり、そして今や吹けば飛ぶやうなアルミ貨になつてしまつた。これ時代の變遷である。地金の變遷である。（本戶貨羅）

朝鮮樂劇團 國都公演迫る
三日より豐劇へ

來月三日より二日間豐樂劇場に來演半島情緒を大陸に紹介する朝鮮劇團は滿藝協會が創立以來最初の提供劇團として民族協和の實をより以上擧げんとする同協會設立の趣旨に基づき選ばれたもので最初の試みだけに充分の成果を念願してゐるが同劇團は歌手とバンドによる總員七十餘名からなり人氣者のアリランボーイズ、チョゴリシスターズを持つ半島の代表的大音樂舞踊劇團である昨春東京劇場に初公演して帝都の絶讚を浴びてをり半島といへば直ちに哀々切々たるアリランメロディーを想起するのに對し彼等はその古い殼を見事に脫して然かも傳統をマツ殺せず新しい歌と踊りと音樂の綴つたショウを演出言葉も日滿鮮各語を巧みに使ふのが自慢といはれてゐる

なほ一行は來る八月一日國都入りをして新京驛頭で滿映スター連との交驩をなし、翌二日午後二時と五時の二回寶山百貨店のジャズ演奏會に臨み同三日より豐劇にデビューするのを振出しに五日吉林、六、七、八日奉天、九日營口、十日鞍山、十一、十二、十三日大連、十七、十八日哈爾濱と全滿各地を巡業する【寫眞は一行中の花形歌手李蘭影さん】

大日本文化映畫 輸出向作品製作

大日本文化映畫製作所の今後の製作方針は、松竹東西企畫會議の結果、內地封切のみを目標とせず海外輸出を目指すこととなりその最初の現れとして「城」「鵜飼」「七寶燒」「文樂」を選び、殊に三宅周太郎責任編輯の「文樂」は代表的淨瑠璃狂言通し一本及び文樂を科學的に分析したものを作ることになつた

同製作所はこれを機會に製作機構の擴大を圖るため九段の昭和光音工業と契約、同社スタヂオを第二スタヂオとして今後月四本の製作を行ふ

半島にも映畫令

朝鮮映畫令は十九日公布いよ〳〵來る八月一日から施行されるが認定官は五名程度で暫く學務局關係者が兼務これとゝもに、興行協會を、當局の指導で內地同樣都市單位で作らせ、また最近甚しくなつた洋畫の鰻のぼりの値段を防ぐため一年以上契約を持たぬ配給業者以外には總督府で檢閱を許可せず、單賣を認めないなど半島映畫界は各方面にわたり一大革新される

▽女人峠△ 新興映畫、「娘義太夫」で好調を示した野淵昶監督の同じく女を描いた映畫、自らの脚本により國友和歌子、森靜子、市川男女之助、淺香新八郎、大友柳太郎が顏合せする、雪に埋れた山陰のとある溫泉町を背景に、溫泉藝妓の純情と、維新回天の偉業に殉じてゆく若き青年武士の戀を克明に彫り下げる、銀座キネマ廿六日封切

雜音

帝都キネマ寫眞替り、「金語樓の噫無情」と高峰秀子の「釣鐘草」を並べた笑ひと淚の二本立、前者は若原春江、清川虹子らを配したお馴染みの顏ぶれ、「噫無情」とパラマウントの「眞人間」がネタであるらしい、後者は昔獨立のぼるが新興で主演して案外受けてゐたやうな記憶がある▲長春座も替る、本社のコンクール映畫で、添物は好太郎の「破魔弓傳奇」（前篇）である、これはさきの「美女櫻」と同樣チャンバラを狙つたものらしい▼朝日座がまた洋畫全プロ「狂亂のモンテカルロ」と「海のつわもの」で、お古だがスターヴァリュウもあり量感もある、何度目の上映か、もう數へ切れないがよく飽きられないのがおなぐさみ

腕づく牛次 (84)

中川雨之助
西正世志畫

　　月夜の墓地

『兄き、何處へ俺を、連れて行かうてんだ』
　小平次は、だん／＼不安になつて來た。
『宜いから默つてついて來いよ。耳寄の話があるんだ』
と、後をも見ずに牛次は、ヒヨイヒヨイと石を飛んで器用な歩調で先へ行く。
　耳寄の話なんぞ有る筈は無いのだ。逃げ出さうかと何度小平次は立ち留りかけたか知れないが、また思ひ返してスゴ／＼とついて行く。やつぱり牛次が怖いのだ。
　千住の橋下から、二町程來たところで、ズッと左方に見て來た河水の流れと別れて、右手の藪間の土手の小道を登つた。
　土手の向ふは一面の畑でその向ふにコンモリと黒く聳えるのが眞言宗專光寺の本堂だ。
　それが眼に這入ると、小平次は、ギヨッとして、一倍心が竦んだ。
『彼處には、死んだ親分の墓がある。親分の墓の前へ連れて行つて、如何かしようといふのだらう』
　どんな目に遇はされるか大概分つてゐるやうな氣がした。膝から下がガク／＼して地を踏んでゐる足先の感じが、頓に鈍くなつて來た。
　果して、畦傳ひに、裏の生垣をかき分けるやうにして、牛次は墓地へ這入つて行つた。
　雲が薄れて、亭々と聳えてゐる大松の絶頂から、月が、眞晝のやうに明るい光を投げ始めた。
『小平次、まあ此處へ來い。そしてこれを見ろ。誰の墓だか、手前これを知つてるかい』
　牛次が指さしたのは、親分安五郎の墓でなく、その傍の、白張提灯のまだ夜目に新らしい一基の土饅頭であつた。
　小平次には、何の心當りもなかつた。知らなかつたから、何とも言へなかつた。
『見ねえ。信樂の平太兄イの、これが變り果てた姿だあな』
『えッ、平太が……？』
　あの病氣ぢやあ、所詮助かるまいとは思つてゐた。しかも、もう土饅頭になつてゐるとは知らなかつた。
『だが、平太兄イは、病氣で死んだんぢやねえ。腹を突いて死んだ！』
『えッ！』
　小平次は、二度びつくりであつた。
『死ぬが死ぬまで、手前を怨んでな……』
　火藥の口火が移つたやうに、抑へに壓さへてゐた牛次の怒りが爆發した。
　語尾が涙と怒りにふるへたかと思ふと、ツカ／＼と寄つて、小平次の襟首をまた摑んで、驚き慌てる奴をズル／＼と、土饅頭の前まで曳摺つて來て、力まかせに押付けられ、意氣地なく腰が砕けてヘタ／＼と小平次は土下座した。途端に、刀のこぢりが地面につかへて、ニユッと胸先へ拔き上つて來たのが滑稽だつた。
『この野郎。そんな平氣な面をして坐つてゐる奴があるけえ。詫をしろ。平太兄イに謝罪まれッ！』
　襟首を摑んだ手に、グッと力を注いで押へつけられ額が地ベタへくつゝく程になつて、小平次は無言だつた。
　依估地でやつて居るのでは無いが、謝罪ると云つたつて、下手なことを言つて失敗つちやならないと思ふ、とチヨッと、言葉が出なかつた。
　兩足を左右に踏ン張つて松の根方に腰打ちかけてゐる牛次。三尺程離れてその前に、大地に膝坊主を揃へたまゝ、肩をすぼめて、首を垂れて小平次は座つてゐる

商況 二六日前場

每外經濟電報

倫敦金塊	一六八志〇
倫敦銀塊	二二片六分三
同　先物	二二片〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇
紐育銀塊	三四仙四分三

▲外國爲替

米英爲替	三弗八五仙〇
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	六弗二三仙
英日爲替	一志三片八分一
英支爲替	四片八分一
英佛爲替	—
米獨爲替	四〇仙〇五

▲紐育株式

スチール株	五〇弗八分七
アナゴンダ株	一八弗四分三

▲紐育棉花

現物	一〇仙二八
十月限	九仙四八
十二月限	九仙三三
一月限	九仙二三
三月限	九仙一一
五月限	八仙九三
七月限	八仙七二

▲印棉

ブローチ	一七七留比四分一
オームラ	一七三留比四分一
ベンゴール	一四〇留比四分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）

	寄付	大引
新東	一四〇〇	一四〇六
大新	六六一	六六九
鐘紡	一四四九	一四五〇
同新	九四八	九七六
帝新	九三五	九四一
洋新	八〇三	八〇五
日產	六七九	六八二
日鑛	七〇八	七〇六
郵船	九三六	九三〇
同新	七六九	七七四
日石	七四四	七四五
日立	八〇三	八〇一
滿業	六八〇	六八〇
電工	—	—
東電	六一六	六一六
日電	—	—
滿鐵	七六〇	—
糖新	—	一〇四
日曹	四二八	四八〇

▲大阪株式（短期）

	寄付	大引
大新	六六四	六六九
新鐘	九四九	九三二
鐘紡	一四四九	一四四四

▲大連株式（短期）

	寄付	大引
滿業	六八〇	六八三
日產	六八二	六七八
帝新	九三三	九三五
商船	八九二	八八八
五品	二九四	二九五
大新	六六一	六六三
新東	一三〇九	一三一一
滿業	六八〇	—
鐘紡	一五三二	一五五二
同新	七五五	九五九
滿鑛	七三九	—
豆新	—	—
土木	—	—

各地三品市況

▲大阪綿布

七月限	二七三〇	二七九五
八月限	二九八〇	三〇〇〇
九月限	三一七五	三二〇〇
十月限	三二八〇	三三九六
十一月限	三三六八	三三八〇
十二月限	三四九五	三四八〇
一月限	三五六五	三五七〇

▲大阪棉花

七月限　納會

▲大阪期米

八月限	—	—
九月限	—	—
十月限	—	—
十一月限	—	—
十二月限	—	—
一月限	—	—
當限	—	—
中限	—	—
先限	—	—

▲大阪人絹

當限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—

▲橫濱生糸

七月限	一三六一	一三六三
八月限	一三四〇	一三七〇
九月限	一三七二	一三七二
十月限	一三七三	一三七一
十一月限	一三七五	一三七一
十二月限	一三七一	一三七一
現物		

七月廿七日　土曜　舊六月廿三日　辛未　佛滅　建　女宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人　新しき事に手を出す時は後日悔い有るべし　南と北と庚が吉
●二黒の人　內を調ふを先にすれば外は自ら順に行くべし　東と南と丙が吉
●三碧の人　一時的の利慾に心を驅れば大敗を招くべし　西と東と丙が吉
●四綠の人　獨立にて事を企つる時は仕損じ多かるべし　巽と乾と丙が吉
●五黃の人　事の半ばにて深き迷ひに入り敗を招く日　東と南と北が吉
●六白の人　人の言ふことに氣を奪はれぬ樣すれば吉日　巽と壬と庚が吉
●七赤の人　內も外も吉き日　婚約入學始藥普請何れも可　巽と壬と庚が吉
●八白の人　平穩の如くにて內に陰ウツの氣の潛み居る日　東と南と北が吉
●九紫の人　目上の引立てある吉日　思はざる禍も入來る　乾と甲と乙が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波燕
印刷人 水越內之介

國交基本事項の條約案意見一致
日支交涉第七回會議

【南京廿六日發國通】日支國交調整に關する第七回日支會議は廿六日午前十時より國民政府內會議室において開催、影佐少將を除く兩國交涉委員出席、前回に引續き日支兩國永遠の大計を規定せる基本事項ならびにこれに附隨する事項に關しさきにわが方の提示せる條約案文を基礎に愼重なる審議を行ひ兩國委員よりそれぞれ眞摯なる協議ならびに意見の交換あり右基本事項ならびに附隨事項に關しては大體意見の一致をみるに至り、ここに日支新關係確定の條約會議は一段階を劃すことゝなつたわけで、今後會議は一段と圓滿進捗が豫想されるに至つた次回會議は卅一日開催の豫定であるが次回までに殘されたる諸點に關する非公式會議を開き議事の促進を圖ることとなつた、なほ同日の會議に關し午後三時帝國大使館より左の如く國民政府宣傳部との共同コンミュニケが發表された

第七回會議は廿六日午前十時開會、午後零時半閉會基本事項ならびにこれに附隨する事項につき審議を續行し數多の點につき意見の合致を見たり

歷史的重大聲明
金排除に古海經濟部次長談

ドイツ經濟相兼國立銀行總裁フンク博士の言葉を通して廿五日はじめて公けにされたドイツの戰後歐洲新經濟體制に關する聲明は歐洲新經濟體制に基づく經濟的歐洲ブロックの結成並に金を排除する新通貨體制換言すれば米國經濟への挑戰を意味するものとして滿洲國各方面の注目をあつめてゐるが、つひ先頃までドイツに滯在してドイツの政治經濟體制を具さに研究して來た古海經濟部次長は右に關し次の如く語つた

ドイツにとつてこれ位は當然の事だらう混亂した戰後の歐洲を建直す爲にも第三次の大戰勃發を防ぐ爲にもかゝるヨーロッパ・アウタルキー制を確立した方がよい譯だ、ドイツは既に歐洲の大半を勢力圏となしイギリスへの進擊を完了すればスカンヂナヴィアやスイスは簡單に傘下にはいつて來るだらう、バルカンの諸邦に於ては今更言ふ迄もない、これにイタリー、スペインの盟邦が協力すればそれは容易に實現すること

だ通貨政策基調として金を排除するとは劃期的な試みであるがドイツにある種の工夫がなされてゐることだらう、國際的にはバーター制を徹底させるつもりだらうと思ふ、何にしても歷史的な重大聲明だ

歐洲新經濟體制
＝獨經濟相、記者團に闡明＝

【ベルリン廿五日發國通】歐洲戰爭終局後のドイツおよび歐洲經濟體制再建計畫に付豫てゲーリング元帥の命により研究中であつたドイツ經濟相ワルター・フンク博士は廿五日內外記者團に對し歐洲新經濟體制、新秩序の內容をはじめて闡明したが、その要點は歐洲において全體主義的經濟體制に基く經濟的歐洲圏を結成し金を基礎とする經濟組織を驅逐しこの新歐洲圏を基礎に北米、南米並に日本を樞軸とする東亞等の各經濟圏と有無相通ずることの兩點を骨子とすることは注目を惹いてゐる

五台山に法悅の歡喜

民族の聖地五台山の六月大祭は雨のため破壞してゐた山道の復舊も成つて大祭は最高調に達した、日、滿、蒙疆、西藏から遙々集つた善男善女の群は聖地へ陸續と殺到事變後三年振りに復活された六月大祭に五台山は歡喜と法悅の坩堝と化してゐる【寫眞は賑ふ五台山】

政府關係の各委員改編

【東京發國通】廿六日の閣議に於て新內閣の基本國策要綱を決定したのち內閣ならびに各省關係各種委員會が現在內地關係三百數十、外地關係百七十、總數五百數十の多きに達してゐるのでこの際現內閣義は實行主の建前からこれら委員會の徹底的整理改編を斷行すべしとの意見が强調され、各閣僚とも異議なくこれを承認企畫院において具體的處理を講ずることに決定した

反英の波うねる
重慶の抗日陣苦悶

支那事變週間情勢

【南京廿六日發國通】支那派遣軍報道部廿六日發表による七月十九日以降本日に至るまでの支那事變情勢の概況左の如し

援蔣ルート遮斷が重慶に與へた打擊は日を經るに從つてますます深刻なるものがあり、重慶當局は目下これが打開のために腐心中であるが、その

波紋 は各方面に意外なる反響を捲起さんとしてゐる、この秋に當りわが軍においては天候不良のために一時中止されてゐた奧地爆擊を再び開始し、廿二日と廿四日の兩日四川省合州および成都の軍事施設に對して大爆擊を敢行し多大の損害を與へて敵の心膽を寒からしめた、五原方面においても傅作義軍の重要據點に對して十九日以來連日果敢なる爆擊が實施された、冀南地區においても十八日以來共產軍討伐戰が開始され多大の戰果を收めるなど本週においてはわが航空部隊の

活動 は特に目覺ましいものがあつた、他方重慶方面の動向を觀察するにわが航空部隊の連續爆擊のために重慶の人心は次第に不安に陷りつつあり、これを惧れた蔣介石はさきに各軍團の重慶出張所に對して駐屯兵力を最少限度に留めることを要求して萬一を警戒してゐたが廿四日には「非常時治安維持緊急辦法」を制定公布し禁壓政策をさらに一歩進めた、これらは重慶の人心が極度に不安に陷り、ために治安維持が困難となりつつあることを裏書するものである、また援蔣ルートが香港、佛印、ビルマの各地方において

遮斷 されたのに引續き最近寧波港をはじめ福建省沿岸各港もわが海軍部隊によつて封鎖されたことはいよいよ重慶を窮地に陷れ抗戰の前途を悲觀せしむるものがある、重慶首腦部は引續き英米に對してあらゆる手段をもつて策動し、西南ルートを確保せんとするとともにソ聯よりする西北ルートの輸送强化を企圖してゐるが實際問題としては西北ルートの輸送力は西南ルートの比ではなく、また西北ルート强化の結果は共產軍の勢力增大を來す惧れあり、援蔣ルート問題は對外政策問題と絡みいまや重大なる政治問題として發展せんとしてゐる殊に注目すべきことは數日來重慶においてビルマルート封鎖に原因して發生してゐた

反英 機運が次第に各地にも波及擴大せんとしてゐることで從來對日抗戰を唯一の目標としてゐた重慶側においてかゝる動向を示すに至つたことは正に抗戰第三期の末期的現象を呈したものといふべきであらう

軍官民一體奮起せよ
聖戰完遂に固き信念鼓吹
東條陸相の劃期的訓示

【東京發國通】東條陸相は變轉極まりなき國際情勢に對應し、聖業完遂にはこの際軍官民を通じて一大奮起を要するとの固き信念のもとに廿六日午前八時半陸軍省第一會議室に省內將校全員および直轄部隊長を召集し左の如き劃期的訓示を行つた、陸相訓示の意圖するところは從來國內一般の通弊とされてゐた前例舊慣にとらはれず、風習を打破し眞に時局の先驅的役割をつとむるため陸軍が率先して事務刷新に範を垂れることを目標としてゐるもので東條陸相のかねてからの信條たる「今日一日の偸安は百年の懈怠に匹敵す、千萬の論議はただ一つの實行に如かず」のモットーを簡明率直に披瀝せるものである、なほ陸相は廿七日午後三時飛行機にて大阪に向ひ廿八日午前中部防衛司令部管內師團長および關係將校等を集め同樣趣旨の訓示を行ひ同日午後三時歸京し、さらに日を改めて西下西部防衛司令部管內にも同樣趣旨の訓示を行ふ

一、事務は企圖を達成するための手段である、事務のために企圖の實現を阻害するが如きことは本末を顚倒するも甚しきものである、宜しく自己の職權と責任とを的確に認識し、躬をもつて事に當る所謂陣頭指揮により電擊的勝利を圖ることこそ軍政事務處理の本來の相であることを肝銘せねばならぬ

二、條規の解釋に當つては宜しくその精神を攫んで時勢の要求に合致するやう活用せねばならぬ、徒らに前例舊慣に捉はれて時代の要求に目を覆ふが如きは最も戒しむべきである

三、大局を達觀して目的を確認し誠實をもつてこれが達成に邁進し、こゝにはじめて圓滑迅速に事務を處理することが出來る、偏見と我執に捉はれて意志鞏固なりと自認してはならぬ、また常に事態の推移を見透し、不斷の研究と事前の準備を備へて置くことは事務を電擊的に處理するため缺くべからざる要件である

四、上下の意志を疎通し左右相携へ溫き情誼の脈絡を保ち互ひに充分事態の眞相を知り合ふことは事務速進の基調である

五、部局割據の弊を淸算せねばならぬ、部局の權限は勿論尊重すべきであるが單に小乘的慾念に出發した部局の權限擴張、面目保持などに捉はれ事務を澁滯せしむるが如きは嚴に改むべきことである

六、論議久しきに亙つて之がために方針指示の機會を逸し或は上司の既に決裁した事項をなほ論議し實行を躊躇するが如きは速かに一掃を要する病根である

七、幹部の人少と時局の重大複雜化に伴ふ事務の激增とに對處するため努力の倍加、無駄の排除、事務案件の分配整理等能率の向上を圖らねばならぬ

八、恒例的の事務は即日これを決行し、又創設改善的の事務は施行日に遲れざるやう處理すべし【寫眞は東條陸相】

東亞經濟圏の確立へ再出發
隱岐滿洲側代表の挨拶要旨

【大阪發國通】日滿貿易懇談會の第一日隱岐經濟部物價科長は滿洲國側出席者を代表して左の如き挨拶を述べたが、その中で從來の日滿貿易政策は重大な過誤であるとなし、この際東亞經濟圏の確立を圖り第三國依存主義に見きりをつけて日滿支自給自足經濟の確立を目指して再出發をなすべきであるとの主張を述べ多大の注目を惹いた、要旨左の通り

日滿貿易は從來日滿兩國監督官廳より何等積極的施設をなさずにゐたにも拘らず驚異的伸張を示して來つたので、兩國とも日滿間よりも對第三國貿易に主力を注ぐ傾向があつたがこれは實に兩國を通じての重大なる過誤であつた即ち所謂第三國と稱するものはその殆どすべてが英米ブロックに屬し日滿兩國の對第三國貿易は安く賣り高く買はされてゐたので、これは徒らな兩國の消耗でしかなかつたと斷ぜざるを得ない現下の世界情勢においてはかゝる誤れる根本觀念は即時是正し、日滿を一體とした自由經濟圏の確立、即ち兩國間においてまづ生產せられたものはまづ兩國において消費し餘剩あれば輸出するといふ觀念に改めねばならぬ、少くとも滿洲國においては使物にならぬスフや怪しげな代用品の使用を强制されることはお斷りしたい、その代り滿洲國としても滿洲特產は出來得る限り多量を日本に送ることとする、しかしてその價格は日本の市場價を基準としてもらひたい、かくすれば圓資金制限問題は貿易統制の實行によつて解決するであらう、現在滿洲における對日貿易統制機構は未だ完全の域に達してゐないが大體生必會社、滿洲輸入聯盟全國的輸入統制組合、その他の四本立とし輸入統制組合は全部九月一日より業務を開始させる豫定である

省地政科の指導力强化

現地重點主義をもつて土地行政機構の强化充實をはかりさきの大異動に際しては約千名を現地省縣地政科に振り向けた地政總局ではさらに省地政科の再編成を企圖し目下現地側の意向を取纏め中であるが中央側の意向としては現在の省地政科には科長の外屬官技師四五名と委任官試補が若干居るのみで市縣の現地職員を指導する幹部職員が著るしく不足し事業の進捗上にも少からぬ影響があるので科附事務官又は技佐等の指導能力ある者を倍加し下級職員を半減しさらに省から市縣の現地に振り向け省地政科の指導力を强化しやうといふのである

武部新長官就任挨拶

【東京發國通】武部新總務長官は廿六日午前十一時麻布櫻田町の滿洲國大使館にて阮大使をはじめ野田參事官以下に就任の挨拶を行つた 武部新長官が關東局總長時代阮大使は文敎部大臣で豫て顏馴染であり、ここでも新長官は改つた挨拶はぬきにして「どうかよろしく」と一同に肩のこらぬ挨拶、あとは阮大使、野田、古木兩參事官から種々報告を聽取して正午帝國ホテルに歸つた

水口關占領

【南寧廿五日發國通】二十五日佛印國境の水口關に迫つたわが○○、○○の諸部隊は同日午後五時その東方八キロの羅回を拔き西進を續け午後七時四十分遂に水口關を占領、かくて皇軍の佛印國境封鎖はますます强化されるに至つた

昨夕、全市一帶に斷水
淨月潭よりの給水管故障
日に三回の時間給水

國都にまた水飢饉

大同公園深井戸ポンプが漸く復舊したと思へば西廣場滿鐵給水塔からの鐵管が廿五日朝突然破壞したゝめに滿鐵舊附屬地一帶相變らずの時間給水を續行してゐる折、今度は淨月潭からの給水管が故障を生じて全市一帶に斷水のやむなき事態が生ずるに至つた、廿六日午後六時過ぎ淨月潭から國都全市に送水してゐる給水管が破壞したとの急報に市公署水道科では高橋水道科長はじめ全係員が急遽現場に驅けつけると共に時を移さず復舊作業に着手したがいかに早くとも修理完成までには一兩日を要する見込みであるために廿六日午後六時過ぎからは全市に亙つて全くの斷水狀態となつたが廿七日からは次の三回に分つて時間給水を行ふことゝなつた

給水時間 △午前六時から同八時まで△午前十一時半から午後零時半まで△午後五時から同七時まで

安慶下流の牛埠を占領す
江上艦隊敵匪掃蕩

【漢口廿六日發國通】中支艦隊報道部七月廿六日正午發表

一、江上艦艇の一部は廿四日安慶下流六十浬土橋西方牛埠附近に蟠居する敵匪に銅陵にある陸軍部隊と協力これが掃蕩を展開せり、即ち廿四日早曉陸戰隊は舟艇によつて土橋西南方横山麓へ揚陸し敵匪を掃蕩午前七時土橋へ西進し來れる陸軍部隊と會合して牛埠附近に抵抗せる敵正規兵三百を攻擊、午前八時早くも牛埠を占領せり、陸戰隊は同地確保に任じ陸軍部隊はさらに殘敵掃蕩に移れるも敵の逃足早く正午戰鬪を中止歸還せり、牛埠附近には遺棄死體多く敵に相當の損害を與へたるものと認む

二、大冶、石灰窰において廿四日正午日鐵關係邦人二名敵匪に襲はれ一名は死亡せるとの報に同地にある海軍部隊は同地に陸戰隊を急派附近を掃蕩し容疑者八名を逮捕憲兵隊に引渡せり

三、海軍航空隊は前日に引續き浙カン線鷹潭、貴陽方面に對して偵察攻擊をなし鷹潭においては軍需倉庫群四十棟爆破を廿四日正午附近松林中に隱匿しありたるトラック約五十輛に甚大なる損害を與へたり

大學長會議第一日議事

本年度全滿大學長會議第一日は廿六日午前九時から民生部講堂に呂民生部大臣、土肥同次長、田村敎育司長をはじめ各關係者及び全滿大學校學長ら約三十名出席のもとに開催

先づ第一日は將來滿洲國の重鎭となつて活躍する大學生たちに正しい國民道德を植ゑつけるため各大學で如何なる方法を講じてゐるかまた如何なる點に困難を感じてゐるかについて各大學長より答申があり午後四時過ぎ散會したが二十七日は各大學側の希望事項につき檢討が行はれる

國民同盟解黨式

【新京發國通】新政治體制參加に決定した國民同盟は廿六日午前十一時より本部に解黨式を擧行、安達總裁以下所屬代議士十名ならびに前代議士等五十餘名出席新政治體制創始の機運成熟せりと認めこゝに國民同盟を解き同志あげて新體制の精神のもとに勇往邁進せんことを期すとの決議を滿場一致可決、續いて安達總裁より新體制參加に關する演說を行ひ正午散會した

人事往來

▲鮎川滿業總裁 東京より歸任の鮎川滿業總裁は二十六日釜山でのぞみに乘車、二十七日午前十一時四十二分新京に歸着
▲高野氣次郎氏（奉南交通會社專務）二十六日來京ヤマトホテル
▲小日山正登氏（昭和製鋼社長）同
▲青野醬松氏（請負業）同大都ホテル
▲佐藤有信氏（滿洲電氣化學）同
▲五十嵐三郎氏（同）同
▲岡宗郷司氏（テイチクレコード）同
▲大山基行氏（吉林工業會社社長）同三國ホテル
▲片山頼衛氏（滿洲製藥重役）同
▲酒井巖氏（吉林開拓廳）同
▲村上正雄氏（ジャラントン協和會職員）同松屋ホテル
▲笠原昭八郎氏（奉天滿棉）同
▲山田久助氏（東京日本電電）同
▲大橋喜久助氏（同）同
▲龜山道曆氏（奉天電々社員）同

天武眼

最近に於ける歐洲情勢の動向の中では、ソ聯の對外政策の發展が注目される。ソ聯はまことに巧みにバルト三國を自國に併合してしまつた。獨英が死鬪を目前にしてゐる時このソ聯の對外方策の實施に對して邪魔をするものもなかつたのである。ソ聯に言はせるならば、このバルト三國を收めることにもそれ相當の理窟や、言ひ分はあるであらう。しかしそれが他の諸國の立場からしてどれだけ首肯出來るものであるかは又おのづから別の問題である。ともあれ、今度のソ聯のやり方は手際が良かつたと言つてよいであらう。ソ聯は今回は武力をもつて壓へるかはりに、内政工作によつてこれを收めたのである。それらの國の議會を解散させ、新たに共産黨員多數が選出されたところの選擧を行ひ、その議決によつてソ聯への合併を行つたのである。

×　×

バルト三國のソ聯への合併は、ソ聯の歐洲に占むる地位がそれだけ比重を加へたことを意味してゐる。軍事的に見ても、ソ聯の國防力はそれだけ加はつたのであるし、政治的にもより多く發言權を持つやうになつたのである。これは今後の歐洲を見る場合に見逃すことの出來ぬことであらう。なほまたソ聯自體について言へば、曾つて唱へたその一國社會主義が今や帝國主義的對外發展といふ形にまで變化して來たことを語つてゐる。ソ聯が曾つては排撃してゐたところの、かのピーター大帝を最近になつては又擡ぎ出してゐたといふことが興深くこゝに想起されるのである。ソ聯は巧みにバルト三國を收め、その夢を實現しつゝある。次にはその觸手はバルカンへと伸びざるを得ないであらう。だがこゝでは事情は複雜してゐる。バルト三國の場合のやうには行きさうもないのだ。

日滿貿易懇談會
昨日總會開かる

【大阪發國通】日滿貿易懇談會第一日は廿六日午前九時より新大阪ホテルにおいて開會、まづ具體的議事日程に入るに先立ち日滿官民各出席者の顔合せを行ふため總會を召集

△日本官廳側　企畫院、對滿事務局、興亞院、外務、大藏、陸軍、農林、商工、鐵道、朝鮮總督府、大阪府等關係各省課長級、大阪府ならびに大阪市當局關係各部課長、大阪ならびに神戸各税關長その他約卅二名

△滿洲國側　關東軍、總務廳、經濟部、興農部、駐日大使館等官廳側各關係のほか滿鐵、特産專管公社、生必、穀粉、糧穀、綿聯、日滿商事、東邊道開發、特産中央會、商工公會、百貨店組合、三井三菱各新京支店、大連工會議所、關貿聯等民間側各代表等約四十名

△大阪民間側　大阪商工會議所會員、纖維製品、雜貨、金屬製品、農産品等關係各業者約五十九名（以上合計約百卅餘名）が出席、まづ猪谷大阪商工會議所理事の開會の辭について主催者側より中川常務理事の挨拶あつて後本懇談會座長に安宅大阪商工會議所會頭を推し座長ならびに日滿各官廳側代表の挨拶に續いて民間側より中山太一（大阪商工會議所副會頭）伊藤竹之助（伊藤忠商事社長）谷口直之（太陽電線社長）江崎利一（グリコ社長）渡邊嘉平（京都商工會議所貿易部長）加藤源次一（神戸商工會議所貿易部長）各氏の發言あつて後正午散會した、午後は一時より纖維製品分科會が開かれた

八田氏挨拶

【大阪發國通】廿六日開催された日滿貿易懇談會總會における東亞經濟懇談會日本本部會長八田嘉明氏（中川常務理事代讀）の挨拶要旨左の如し

先般東京において開催した日滿經濟懇談會において論議されたもののうち最も熱心なる討議を經て緊急解決を要すべき問題は商業貿易分科會における日滿關物資需給の圓滑を圖ることであつた、本會としては今回この問題を取り上げ緊急の必要に即應して些かなりとも國策協力の念願をもつて本日ここに實際貿易業務に關係される方々と關係官廳との懇談會を開催することとなつた次第である

今日の日滿經濟關係は單に自由主義的貿易なる觀念をもつて律すべきでなく日滿を一丸とする物資配給といふ考へ方が適切かと考へられるのであるが獨立國間に與へられたる經濟條件の相違は或は物價水準の懸隔となつては現れ或は兩國經濟統制の不統一などによる物資の偏在を促し或はまた兩國物資交流機構の有機的連絡の缺如、通關手續きの不備など種々日滿融合經濟の實に反する事態が看取されるやうな狀態である本會合は申すまでもなく懇談會であり從來の所謂會議とはその性質を異にするものである、從つて固苦しい手續き規定のもとに形式的議事進行をもつてなされた決議、陳情、請願、建議乃至取得など何等か有形的方法に歸結を求めんとする會議樣式を離れ官民各位が國策的見地より共同目的のもとに自由なる立場において忌憚なき所信を吐露され眞劍なる論議のうちに自然に抽出された結論が一つの有力なる推行力となつて國策に寄與協力することこれが即ち本懇談會の眞面目であると信ずるこの點を御含み置きの上關西經濟界の新たなる動向を示唆せられんことを切望する次第である

纖維製品分科會の質問事項

【大阪發國通】日滿貿易懇談會纖維製品分科會は、午前の總會に引續き午後一時より大阪ホテル會議室において開會されたが大阪絹人絹輸出組合、日本羊毛輸入統制協會、日本毛織物輸出組合、人絹パルプ同業會、日本獸毛輸入同業會の各質問事項左の如し

一、大阪絹人絹輸出組合
（イ）當組合統制品價格統制確保のため滿洲國税關の協力方を希望の件
（ロ）滿洲向け統制品數量確保に關し滿洲國側における協力方要望の件
（ハ）輸出數量確保ならびに爲替管理の關係に關する件
（ニ）人絹糸の滿洲國向け割當數量廢止に伴ふ實情究明に關する件
（ホ）滿洲國における輸入團體指定に關する件
（ヘ）輸送不圓滑改善に關する件
（ト）過剩標準に關する件

二、日本羊毛輸入統制協會　羊毛、獸毛、麻類ならびに柞蠶屑對日供給確保に關する件

三、日本毛織物輸出組合、滿洲羊毛（山羊毛を含む）の蒐貨方法および日本内地との協力方法

四、人絹パルプ同業會　纖維製品につき現狀に即する具體的實需要量を取調べ日本側と協力する方法

五、日本獸毛輸入同業會　馬毛其他の獸毛（豚毛を除く）は原則として對日輸出を禁止の現狀にありしかるに獸毛製品は軍需用、鐵道用、紡績用として必須なり、よつて本品の禁止に對し適當なる考慮を要望する

貿易統制法を改正し
輸入量確保圖る

待望の輸入聯盟は愈よ近日中に結成を見ることになりこれとともに自轉車、ベニヤ板、茶、吳服物、藥品等主要輸入品に付ても近く輸入配給組合の結成を見る事になつたが、これによつて相當輸入物資の窮屈化が考へられるので政府では近く貿易統制法を改正することになり、目下これが準備を進めてゐる、現在日本の輸出物資はかなり窮屈になり過去の實績通り圓ブロック向輸出を許可する時は日本國内の消費生活に壓迫を加へるは勿論第三國貿易をも阻害する形勢にあるので、日本政府では滿關向輸出に付てはすでに相當の制限を加へつゝあり、今又滿洲國内に於ける輸入機構の整備配給網並び物價政策の確立によつて重要物資の輸入量が減退する虞れがあるので重要物資の價格を維持し、需給關係を一層圓滑ならしむるために統制法を改正するわけであるが、指定の貿易業者間に重要物資の輸入數量を割當、割當數量に付ては義務的にこれを輸入せしめ若し輸入に際して何等か外的な原因によつて業者が缺員を蒙むる時は政府はこれを補償するのみならずその輸入量に付て一定額の手數料を支給するといふのが改正案の骨子である

肥料割當會議
來月十日頃に開催

滿洲肥料割當はさきに東京に開催の日滿支肥料割當會議に於いて原則的諒解が成立すると共に具體的には滿洲側に對し康德八年度分として硫安六萬四千トンを割當てる外割當方法に付ても滿化生産硫安を日本の手を通さずに直接滿洲側に割當てると共に滿關夫々の取得量を別個に取扱ふやう原則的諒解が成立した依つて興農部は本年度配給實績及び來年度に於ける全滿各省の需要量の申告を俟ち來月十日頃新京に肥料割當會議を開催することとなつた、興農部農事科はこれが準備のため本年度肥料配給實績について日滿商事等と協力調査中であり、又來年度需要量についても各省側の申告を求めつゝあり大體今月末迄にはこれ等の材料が全部揃ふこととなるので遲くも來月十日頃には割當會議を開催することとならうなほ來年度割當方針としては今のところ滿化の割當外の超過生産は殆んど望み薄であり、日滿肥料割當會議に於て決定の六萬四千トンが各省に割當られることゝならうが、合作社機構の整備、一般農産物價の値上り等が可成り肥料界にも影響してゐることが看取されるのでこの點からも例年とは幾分割當變更を見るのではないかと豫想され、この結果如何によつては增産計畫にも影響を及ぼす結果を招來するので當局も愼重なる態度をとり、又一方に於ては化學肥料を補充すべき綠肥、堆肥の研究を進めると共に之が增産に努力をなしつゝある

大連港の艀荷役充實へ
大連埠頭局作業關係打合會

議は廿三日終了したが同會議における決定事項中最も注目されるのは大連港の艀荷役の充實並に夜間荷役の調整實施による荷役能率の增進で艀荷役は特産積荷の場合活用これによつて從來揚荷役終了後積荷のため他へ轉埠した入港船舶は轉埠することなしに海面サイドから艀によつて積荷をなさんとする大連埠頭最初の試みであるとともに從來不可能視されながら船會社側の要望頻りであつた艀荷役の强化も漸く實現することとなり、埠頭局では從來荷役力劣勢のため非難されてゐた大連埠頭のクイック・デスパッチに對し多大なる期待を抱いてゐるこれがため本年中に整備される艀は約百隻で新發註の二十三隻も今秋中には竣工の見込みである

なほ夜間荷役に關しては從來各船舶ともこれを忌避する傾向が濃厚であつたが、埠頭側では努めて夜間作業實施の意向で諸種の事情により内地各港灣に比して荷役力劣勢であつた大連埠頭はこれによつて劃期的飛躍をすることとなりその成績は頗る期待されてゐる

康德毛織に毛皮加工々場附設

二部制の實施梳毛工場の新設等飛躍的增産計畫を着々整備しつゝある康德毛織哈爾濱工場では更に事業擴充の一端として北滿の毛皮に着目今回新たに毛皮加工々場の附設を計畫中である

從來滿洲特産として外貨獲得に重要役割を擔つてゐる國内毛皮加工業が殆んど家内工業の域を脱せず加工技術の拙劣から市場價値を減殺されてゐた點に鑑み同社では近代的機械設備を以て高級毛皮のみの大量生産を目論み世界的市場たるアメリカ向輸出を行はんとするものでその計畫は大いに期待されてゐる

滿關貿易調整に關し
經濟部當局談

滿洲建國前に於て關東州は日本の大陸政策遂行上の據點であり大連港は日本の對滿經濟進出の仲繼地として其の使命と發展性を持つて居たものであつて玆に其の自由港たる意義もあつたのであるが滿洲國建國後東亞新秩序建設の現段階に在りては關東州は從來の自由主義的色彩を拂拭して新情勢に對應すべく要求せられて居る、即ち關東州は地理的利點と優秀なる港灣設備並に多年に亘つて培ひ來つた商權を新情勢に即應する如く活用し舊殼を脱し進んで日滿經濟の統制に寄與する見地の下に今回消費物資の輸入統制に關聯し滿關當局間に概略左記の如き協定を見た次第であつて滿關相互に於る貿易機構の一體的運用を中心として貿易統制の一元化を圖つた次第である

一、本協定の成立に依り物動的消費物資の對日要求に付ては滿關は共同して所要量を策定して之を日本側に要求すると共に滿關向割當の決定を見た場合は夫々其の配分を協議決定することとした

二、從來大連港經由で滿洲國へ中繼される物資に付ては其の相當量を關東州業者が取扱つて居たのであるが兎角大連の自由港的立場より價格及配給對策に於て滿洲側と步調を一になし得ない憾があつたため今回は關東州業者を通じて滿洲國へ輸入する場合に於てもその價格品質、數量、引渡先及時期等に付て滿側の意圖に合致する樣措置することとなつた

三、滿洲國に於ても關東州の經濟的施設の活用により物資の圓滑なる供給を圖るべく努めて關東州既存業者の仲繼實績は之を尊重し業者の活用を圖る方針であつて大連ルートを有利とする滿洲國配分數量中の一部は關東州輸入機關をして之が輸入に當らしむることとなり其の取扱數量は康德六年の關東州への輸入實績を基準として之を定めることとした、但し關東州輸入機關を活用して輸入することが滿側統制機關の直輸入に比し滿側に不利なる場合は關東局と協議の上滿側統制機關に於て之が直輸入をなすが逆に關東州輸入機關を經由し輸入することが滿側に有利なる場合は努めて之に依ること勿論であり滿洲國としては滿側統制機關と關東州側統制機關は之を公平平等なる立場に於て遇する方針である

六月中旬貿易

經濟部貿易科發表＝六月中旬貿易概況は輸出千四百四十七萬一千圓、輸入五千三百十一萬一千圓輸出入合計六千七百五十八萬二千圓で差引三千八百六十四萬圓の輸入超過である、これを前年同旬に比すれば輸出に於ては一千二百九十四萬七千圓の著減、輸入に於ては二百五十九萬五千圓の微減を示してゐる、更に一月以降の貿易累計についてみれば輸出三億八千一百五十六萬五千圓、輸入八億八千八萬五千圓、差引四億九千八百五十二萬圓の逆調でこれを前年同期の輸入超過二億三千四百九十八萬三千圓に比すれば二億六千三百五十三萬七千圓と大幅の逆調を示現してゐる

△國別概況（單位千圓）

		六月中旬	前年同期
對日本	輸出	[illegible]	[illegible]
	輸入	[illegible]	[illegible]
	輸出入合計	[illegible]	[illegible]
支那	輸出	[illegible]	[illegible]
	輸入	[illegible]	[illegible]
	輸出入合計	[illegible]	[illegible]
對第三國	輸出	[illegible]	[illegible]
	輸入	[illegible]	[illegible]
	輸出入合計	[illegible]	[illegible]

北支開發債券
五次發行條件

【東京發國通】興銀では廿四日政府保證北支開發債券（第五回）五千萬圓の發行條件を左の如く發表した、右のうち二千五百萬圓は官廳筋買入れ、一千萬圓はシ團親引に仰ぎ市場公募は殘額一千五百萬圓にとどめた

利率　年四分二厘
發行價格　額面百圓につき九十九圓五十錢
償還の方法及び期限　發行日より六年据置、昭和二十七年八月九日までに全部を完濟す
元利金支拂保證及び擔保　本債券總額の元金及び利息の支拂については政府これを保證す、本債券の所有者は北支開發會社の財産につき他の債券に優先してその辨濟を受けることを得
申込期間　七月廿五日より廿七日まで

商況　廿六日後場
各地株式市況

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
土木	—	—
豆新	—	—

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大新	—	—
鐘紡	—	—
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高（廿六日）　[illegible]枚　二、四四六、一八〇圓

滿洲國の最北端
黒河から漠河へ
八
池部幸雄

三十日、遂に六月の中分は旅で暮してしまつた、今日は八時に泊地小新屯を出發、九時半に滿洲屯到着、此處で十四時迄假泊、岸には廿戸位の百姓家がある丈で他に何にもない。ゐるものはアブと蚊丈だ。北滿に來ると何處でもさうだが晝間は農民は仕事を休んでゐるといふのは晝間は暑さが難しいのとアブが多くて馬や牛にたかつて甚しい時は牛馬がその爲に狂ひ死にするからだ、それで晝間は馬や牛は小屋の中に入れて周圍に生草を燃してこれ等を防ぎ夕方になつて畑に出て仕事をする、せつかくの作物の成長期もこんな具合で仕事は出來ないし自分の分丈作るのに精一杯なのも無理でないと思つた。それに彼等は木材關係の仕事もあるので百姓の事はそれ程力を入れないのかも知れない

十四時滿洲屯を出て十五時二十分最後の工作地馬廠に着く、此處は黒河から二十五キロ位の距離にある小部落だ、今日も午後から雨降りだ、爲に工作も危ぶまれたが幸ひに雨も止んで映畫もやる事になつた。義勇隊の連中も久し振りに活動が見られるといふので遠くから騎馬で案内に行つたとか、活動は二十一時頃から今は空家になつてゐる小學校の建物で始められた、義勇隊の連中も非常に喜んでゐた、なんにも娛樂機關のない田舍に毎日仕事にのみ追はれて暮してゐる若い連中にとつては外部の人が訪ねて行く丈でも充分慰問になるらしい。此處もラヂオも無く新聞も來ないらしい。何にか慰問の方法を考へてやつたらどうかと考へさせられた。一部の人の間に義勇隊に付てとやかくの批評をする人はあるが只田舍に入れて仕事丈させておいてどうのかうのと言ふのは言ふ方こそ大變な考へ違ひをしてゐるのではなからうか。それも言ふ人が田舍にゐる人ならともかく多くは都に住んでゐる人達だから猶更のこと。

馬廠迄下つて來ると黒河も近いので時には黒河迄位出かけるかと問うたら冬は橇で行くと日歸りが出來るから時々行くが、夏はどうしても向ふで一泊しなければならないので殆んど行かないと言ふ事だつた。吾々經驗のない者には夏の方が便利かと思つたら此處は冬の方が便利だと言ふ話だつた。

映畫がすんで艦に歸つたのが二十三時頃だつた。これが漠河ならまだ外で新聞が讀める位なのに黒河近くに來ると二十三時と言へば眞暗だ、さう考へて來ると黒河、漠河間の緯度の差の大なるのに驚く。

對岸から犬の鳴聲がかすかに聞えて來るのを聽きつゝ愈よ明日は黒河着かと思ひつつ幾分馴れて來た板の寢床に横になつた。

七月一日黒河、漠河間の國兵法宣傳の旅最後の日は遂に來た。八時に馬廠發、此處から下流はソ聯の監視が特に嚴重の樣だ。僞裝か何にか分らない不氣味なものが澤山並んでゐる中を約一時間走つて九時には既に黒河の街が見える處まで來た。二週間前に再び黒河の土を踏む事が出來るか知らと私かに危惧の念を抱いて出たその黒河が目の前にあるのだ。乘組員全員の顏が今日は嬉しさうに見える。久し振りに田舍から來て見る黒河の街は大都會の樣に目に映じた。と同時にブラゴエの街も今迄見て來たソ聯側の街としてはやつぱり一番立派だ。

十時上陸、去る十九日多數の人々の見送裡に出發してから既に二週間往復一五〇〇粁の旅路を無事に突破し再び黒河の土を踏んだ瞬間今迄の緊張した氣分が一時に拔けたのか急に疲れが出て來た樣に感じた。

一日は終日黒河の街を見物して夜は省公署の招宴に出て此處に黒河、漠河間の宣傳工作も無事に終りを告げ吾々一行も解散した。

▼滿洲生活必需品會社の設立當時在滿三十年の商權擁護を叫び中小商工業者の立場を代表して政府に猛烈な反對をした民間業者があつた▼それがどうした風の吹き廻しか、會社側としては出來るだけ不要な摩擦を避ける爲であつたのであらうが會社が出來たらその反對者は重役の椅子に座つて仕舞つたのである▼この見事なる轉向者は彼が今迄守つて來た自由主義的な經濟觀をあつさり捨てて、國家主義的統制經濟にその蒙を啓かれ、身をもつて國家に殉じたのであらうか、外見はさうみえるが、本當は決してさうではなかつた▼最近彼の言つてゐることを筆者は耳にして、愕然とさせられた、曰く「現在の滿洲國の戰時統制經濟の段階からいふ統制會社を必要としたのであつて、やがて戰爭もすみ生活必需品が豐富に市場に現れるやうになれば自然と消滅するであらう」とこれは恐らく本氣で言つてゐるのであらう、全體主義的統制經濟の新らしい皮袋の中に自由主義的資本主義といふ古い酒が入つてゐるこの事實を政府や識者一體何とみる。

家庭

先づ健康から！

飲食物に充分な注意 豫防には注射が第一

コレラ襲來！

消化器系傳染病の中でも何より恐ろしいコレラが滿洲の玄關口大連に二人まで眞性患者を出し、二十二日には國都新京にも一名の擬似患者が發生し「コレラ來る」の聲は漸く全滿人の神經をおびやかし始めたやうです、大連のコレラ患者は二人とも天津方面からの來航者で入港と同時に發見されたのですが、既に新京で擬似患者を出してゐる程ですから何時どんな經路で何處から發生するかわかりませんから油斷出來ません

この病氣はコレラ菌に因つて起る病氣で、日本でも昔から時々流行して今まで健康息災であつたが急に罹患して「コロリ」と死ぬので「コロリ」と名づけられてゐた程です、コレラ菌は兩端が鈍圓でバナナのやうな形に幾分變曲し一端に鞭毛を備へたビブリオ菌で顯微鏡で視ると非常に活潑に運動するのが見られます、菌は割合に抵抗力が弱く乾燥すれば死滅しますから殆んど空氣傳染の懼れはなく、二%の鹽酸でも死ぬのですから假令口から胃に這つて胃が健全であれば胃液の爲に撲殺されることもありますが、一旦腸管内に發育しますと非常な勢で繁殖し激烈な毒力を發揮するのです

病狀は數時間乃至三日位の潜伏期の後、突然多量の稀薄便を何回も瀉下し同時に嘔吐、口渇、食氣不振等が起ります、便は最初一二回は普通便に近く、次第に無色の水様の便に變り後には米のとぎ汁のやうなものになりますが、臭もなく粘液なども殆んど混入してゐません、吐物も初めは食べた物を吐くが漸次米のとぎ汁様に變り時として膽汁を交へることもあります、腹痛も殆んど無く熱も大したことはありませんが頻繁な下痢や嘔吐の爲に體内の水分が著しく缺乏して眼はおち凹み鼻梁が突出し、聲は嗄れ口唇は乾いて紫藍色に變り、全身の皮膚はカサカサに皺だらけになつて一寸の間に見違へるやうな相貌（所謂コレラ顏貌）に變ります、全身の倦怠感がひどく、腓腸筋（ふくらはぎの所）が痙攣を起して痛んだりしますが、意識は重病の場合でも大抵判然りしてゐます、かうして漸次四肢の末端等が紫藍色に變つて冷たくなり、體温は下り、心音や脈搏も微弱となり腹部は陷沒し、胸内の苦悶や煩渇が著しく、尿が出なくなり一二日の中に死亡する者が五、六〇%に上ります

傳染系路は患者の排泄物に汚染された川、海、井戸の水などから直接又は間接に口を經て傳染する場合が多く蠅も恐るべき傳播者です、豫防法としては先づ流行地から來る旅客の檢疫を嚴重に勵行してゐますが、個人的には胃腸に氣をつけて暴飲暴食をつゝしみ、飲食物は一日煮沸して用ひ殊に生魚などを避けること食器類は三%の稀鹽酸水で洗ふと安心です、豫防注射は最も有效ですから流行地へ旅行される方は是非進んで豫防注射を受けられるやうお勸めします【民政部防疫科長、張繼有氏談】

歐洲戰亂こぼれ話 ヒトラー占ひを禁止す

ヒツトラー總統が、國内人心の統一に大童となつて、迷信打破の一策として「占星學」の禁止をやつたことは未だ世人の耳目に新しい、國を賭する大戰爭をやつてゐる時、通俗暦に載つてゐる人間の運命判斷や、星占ひによる戰爭の豫言などは以つての他だといふので、ベルリン警視廳を通じていかゞはしい暦類の製作を一切禁止してしまつたのである、これとは別だが、矢張り迷信打破の一策に今迄のキリスト教の教義が眞劍に考へられ、最近ではキリスト教からナチ教に轉向してゐるといつてゐる、面白いのはキリスト教信仰者が最も忌み嫌ふ、十三といふ數と金曜日などの迷信を徹底的に打破してゐることだ、ドイツの田舍は別としてベルリンの病院では近頃「十三號室」が盛んに現はれるし、金曜日のお祝ひも盛大だといふ、「奇蹟」を信じたフランスとは大分趣きが違つてゐる

二三時間で死亡！ 一旦腐つたものは煮沸してもいけない

食品中毒の話（一）

夏から秋の末にかけては、食品中毒を起しやすい時季で、時には一時に多勢が中毒して新聞種となり世間を騷がすことがある、これら食品中毒の原因の一半は確かに衞生知識の缺乏にあるから、一般文化の向上に從つて中毒事件の發生も減りさうなものであるのに、一向にその傾向が見えないのは、社會生活の複雜化とともに、中毒の原因が種類を増したためと思はれる

食品中毒は大體次の六つの場合がある

一、腐敗した食物によるもの
二、中毒性細菌によるもの
三、變敗した飲食物によるもの
四、本來の成分として毒素を含んだ飲食物によるもの
五、調理、製造の際に混入した有毒物によるもの
六、贋造または模造した有害食物によるもの

これらを逐次説明すると、先づ食品の腐敗といふことは、例へば肉類の如き窒素を含んだ有機物が、腐敗バクテリアの作用によつて分解し、惡臭のある有毒分質を生ずることである、更に詳しくいふと蛋白質ならば腐敗バクテリアの分泌する酵素により加水分解を起してアルブモーゼ、ペプトンに變じ、更にアミノ酸がアミン酸に變ずるのであるが、アミノ酸の中には人體に有毒なものが少なく、これらを總稱してプトマイン類といふ、腐敗の際には、その他種々の分解産物を生じ、またバクテリア自身もトキシン毒素を出すのであつて、これら種々の物質も中毒作用を助けるのである

これら有毒物質の種類や量は、腐敗の程度によつて違ひ、隨つて中毒の症狀も腐敗の程度によつて輕重があるが、腐敗の進んだものを食べて重症に陥る場合は主としてプトマインとトキシン毒素によるのである、そしてプトマイン類は動物質に最も生じ易く、植物性蛋白質には生じにくい、それ故、獸肉、卵等動物性の食物による腐敗中毒は野菜、果實等による中毒よりも、一般に烈しい、中毒の症狀は食後二三時間乃至五六時間で腹痛、嘔吐、下痢、全身倦怠等を起し往々死亡することもある

腐りかけてゐても煮れば大丈夫だなどと思ふ人があるが、一たん腐敗して生じた有毒物は煮沸しても殆ど變化しないから、中毒を脱することはできない

この種類の中毒でよく起るのは折詰辨當で多人數一時にやられることがある、多くは腐敗しかゝつた菜と熱い飯と詰め合せたゝめに腐敗菌の繁殖に最も適する温度となり、人工培養を行つたことになるから、宴會の後などで皆が揃つて中毒になるのは泥醉して腐敗物の惡臭に氣がつかなかつたからである

腐敗する材料としては獸肉、ソーセージ、鳥肉、蒲鉾（特に饐物）魚肉、蟹、蝦、章魚、烏賊、貝類等で魚類の腐敗したものは、特に著しい中毒症狀を起す特異體質の人があるから注意しなければならぬ、その他、植物性のものでもシュークリーム、豆類、豆腐等は中毒を起し易い

次に中毒性細菌といふのは他の病菌の如く人體内に侵入し繁殖して中毒症狀を起すもので代表的のものはサルモネラ屬のものである、これに三種類あるがわが國ではその中のゲルトネル菌によるものが最も多い、この菌は動物に廣く分布してゐるもので殊に牛、羊、馬、鷄、猫、鼠等がこれに感染罹病するものが多く、これらの動物から人體に移入されることが多いが人間同志の間で感染する場合は極めて稀である（續く）

殘つた夏の野菜かうして貯へる

キャベツ、トマト、胡瓜茄子等の野菜が出盛つて居りますが使ひ殘つた場合は、いたみ易いものばかりですから、次のやうな御注意をなさると貯へがきゝます

×……トマトは籾殼の中に一つ一つ丁寧に重ねない樣におきます、保存するのには赤く熟したものより青いものを選ぶやうにします

×……茄子は風に當てることが禁物です、また蒸す場所もいためますから、青い木の葉の間に重ならぬ樣に入れ、冷い暗い處に貯へます

×……キャベツは水氣が多いといたみ易いものですから、一寸乾かして新聞紙に包み縁の下などにおきます

×……胡瓜も青い木の葉の間におき、冷い暗い所において陽に當てないのが肝要です、又乾いた砂を箱にしき、その上にならべて涼しい處においても青々としてをります

×……セロリーは水氣が多過ぎると腐れを見ます、といつて乾燥し過ぎては硬ばります、根から一寸位は水にかゝるやうにして立てておきます

×……尚すべての野菜は一たんクロール石灰水につけて保存することも、消毒をかねてよろしいでせう

腐つたバター見分け方

バターの良質のものは均等の稠度をもち、柔かさも程よく、季節によつて色は多少違ひますが切口は皆同じやうで水滴や乳狀の液などがありませんが、腐敗したものは敗油性となり、黴が生えて吐氣を催すやうな臭ひがするものです

健康パン！ 普通のパンでは榮養が足りない ごく簡單に出來ます

夏季は食慾が衰へますから朝食などには時々パンを召上るのも一方法でせう、ところがパンにつきものゝバターは時節柄遠慮するとしてパンだけでは榮養が足りませんから、パンそのものに必要な榮養物を加味した健康パンの製法をお知らせしませう、これは米食代用ばかりでなく子供のおやつとしても結構なもので、天火がなくても簡單に出來ます

◇材料◇　小麥粉一〇〇、生大豆粉一〇、牛乳五、魚粉またはヨード二、雞卵五、砂糖四〇、膨脹粉五、水八勺、野菜一〇（人參ホーレン草等）の割で

◇作り方◇　先づ小麥粉を目のあらい笊、濾、篩等で篩ひ、膨脹粉をまぜ合せておきます、次に別の器に砂糖、卵、ラードを水八勺でとかし、牛乳を入れて混合せ、この中に先の篩つた粉と、みじん切にした野菜を入れ、しやもじで下から掬ひ上げるやうにして混ぜ合せます、この場合は絶對に手で混ぜない事、ねらない事で、生粉がある位の程度で止めないと小麥粉の糊が出ていけません、次に俎板の上で手に粉をつけながら雞卵位の大きさに丸め、これを御飯蒸籠に布巾を敷いて揃へて入れ、七八分間蒸しますと出來上ります

×　×

おやつにする場合はこの中に黒餡を入れてもよいでせう

黒餡は小豆一升に對し砂糖三百五十匁、黒ゴマの擂つたもの三合の割で作りますと、榮養價の高いものが出來ます

廢物利用の蟻退治法

×…蟻が襲來して困るシーズンになりましたが、その簡單な驅除法は鐵氣水を使ふことです、鐵氣水の作り方は、錆びついた古釘や古鐵片を一、二晝夜漬けておいて水面にキラキラと鐵氣が光つてくれば、それは望の水です

×…これを蟻の巣や群つてゐる處へまきますと、これを嫌つて蟻どもはサッと逃げます、數回くりかへすうちにすつかり脅へて蟻たちは移轉をします、この方法なら他の藥品よりも安上りで、しかも庭の植物に全然影響がありませんから、是非お試みになつて下さい

家庭メモ 夏と赤ちゃん

人工榮養の場合は牛乳が腐りやすいから氣をつけねばなりません、胸や乳首も使ふ度に綺麗に洗ひます、赤ちゃんは咽喉がかわくものですからお乳の間に湯ざましか、薄い茶、果汁などを與へて下さい　あせも、たゞれ、濕疹の豫防は清潔第一捨てゝおくと化膿し治りにくいものです

から早いうちになさい　消化不良、乳兒嘔氣などは夏に多い病氣です　ノミ、蚊にさゝれたらアンモニヤ水をかけませう、夏の日中は外出をおやめなさい、扇風機をかたり、直接風に當る所に寢かしておくと風邪を引くことがあります、おむつを取込むときは蟻や毛虫に注意して下さい。

生姜を使つた夏の御料理

△…鰹の刺身を食べると…△
△…きは毒消しとして醤…△
△…油の中に生姜を入れ…△
△…ますがこれは生姜に…△
△…は毒消しとしての効…△
△…力があるからです……△

なほ生姜は食慾を進める作用もあるので夏のお料理には好適です

料理のコツ

鰯のみぞれあへ

「材料」（五人前）鰯十尾胡瓜五本、生姜、鹽、酢、醤油、砂糖

鰯の頭とわたとをとつてよく洗ひ、脊を開いて骨をとり、皮をはいで鹽を強目に振かけて約十五分おきます

別に生姜は針のやうに刻んで水につけておき、胡瓜は皮をむいて、縱に半分に切り種子をとり卸金で卸すか微塵に刻んで鹽水につけておくかします、次に鰯から出た水を捨てゝ大匙に十杯の酢をかけた後、鰯を俎板の上にとつて一尾を五つか六つ位に切つてもう一度酢の中につけて切口に酢をしませます、それを笊に上げ鹽水に浸けた胡瓜を布に包んで汁をしぼつて捨て、酢を茶匙に五杯、鹽を一つかけ、砂糖を茶匙に五杯、醤油茶サジ一杯で味をつけた中に鰯を入れて器に盛り生姜をふりかけてすゝめます

鮎の脊越し

「材料」新鮮な鮎、たでの葉、生姜、酢、鹽、醤油

これは鮎を新鮮な味の儘で戴けますまづ鮎の下洗をしわたとひれをとつて鹽水で洗ひ骨付のまゝ鮎を薄く切つて鹽を一つまみ入れた酢の中に約十分間浸けておき汁を捨てゝ皿に盛り、鹽揉みをした胡瓜とたでの葉を添へ別の器に醤油に生姜のしぼり汁を添へて供します

馬鈴薯ドーナツ

夏は油斷をするとおなかをこはしますからお子さん方のおやつもなるべく安心の出來るものを選ぶこと、たまには少し面倒でもお母樣のお手製でよろこばせてあげて下さい、これはお子たちにもお年よりにもよろこばれる馬鈴薯のドーナツです

材料は五人前として馬鈴薯の大きなもの二個、砂糖大サジ三杯、鹽少量、牛乳五勺、ベーキングパウダー茶サジ一杯半、メリケン粉、揚油を用意します

馬鈴薯は丸のまゝ茹でて皮を剝き丼に入れてつぶし砂糖鹽牛乳を加へて別に馬鈴薯の三分の一量のメリケン粉とベーキングパウダーをよく混ぜ合せたものを馬鈴薯に加へて手早く練り混ぜ俎板の上に薄くのばして型拔きし、熱した揚油の中で色よく揚げ油氣を切つて熱いうちに砂糖をまぶしてすゝめます

李明二態（その二）

頬のふつくらとしてゐた初期時代と今では李明の顏は隨分變つて來た、烈しい性格が顏の表面に現はれて凄艶と言ふ趣が加はつて來た、今でも李明はよく喧嘩をする、而し多くの女が喧嘩をする場合見せるあのいやらしさが殆んどない、多くの場合喧嘩の相手は男であり見てゐて微笑める風景である、そのくせ子供の樣にセット撮影の合間「上海の花賣り娘」を歌つたり、駄菓子を頰ばつてゐる李明の姿を眺めるのも愉しい、要するに李明の性格はむき出しであり天眞爛漫である、だから親しめば親しむ程李明の良さに引きつけられる、李明の樣な性格の女を描いて見ることだけでもなかく〳〵樂しいことであらう、李明は可愛い女である

娯樂

新協劇團 九月十四日 大連を振出し 演し物"遁走譜"に"父歸る" 別に開拓團巡演隊を組織

新築地の失敗に徴して新協劇團の來演には愼重な準備が拂はれ、同時に新協劇團の上演脚本に對しても活潑な議論が展開され、結局「遁走譜」「父歸る」に決定したことは周知の事實であるが、その後新協劇團の滿洲公演準備については遺漏なき萬全の努力が拂はれ、開拓地への移動演劇についても愈よ實現を見る模樣である

新築地の後を受けて渡滿公演を行ふ計畫を樹てゝゐた新協劇團は新築地の體驗を百パーセントに生かすべく準備も愼重を期し、既に皆川企畫部長と柳澤宣傳次長が現地踏査を行ひ次で村山プロデューサーの一ヶ月に亘る滿洲視察に基き細目を決定、築地小劇場の「煉瓦女工」を打上げると

九月 十日東京を出發、十四日初日の大連を振出しに鞍山、撫順、新京、ハルビン、奉天の六都を巡演、出し物は現地側の希望によつて眞船豐作「遁走譜」に菊池寛作「父歸る」を添へることになつた

この公演に先行して、東京から久坂榮二郎、千田是也等を派遣各地で文藝講演會、新劇展覽會を開催する豫定である

一方 滿洲公演の本隊とは別に三島雅夫、平野重吉、大町文夫、三好久子、滿洲すみ子の五人は、開拓團巡演隊を別に組織、大日向村、東北村、龍爪、瑞穗村他二ヶ所を巡回すべく、八月廿二日東京を出發、リユックを背負ひ、簡單な折疊式舞臺裝置を携行、一ヶ月餘に亘つて娯樂機關も文化施設もないこれ等の開拓地に

簡單 な芝居のやり方等を教へて來ることになつたが、これは新劇最初の試みとして各方面から期待されてゐる

下加茂便り

▲古野組―彌次喜多怪談道中……齋木大吉脚本・森尾鐵郎撮影・浩吉、藤井貢、上原敏、靑葉笙子（ポリドール）にポリドール、新興演藝部、松竹少女歌劇大合同特別出演で完成

▲星組―腰元物語……御手洗一夫脚本・鵜飼晋一撮影・大河、美島、銀座の新人に直江、川浪（特別出演）で完成

▲大塚組―紅梅二筋道……鳥居士郎脚本・杉山公平撮影・川浪、大内弘、最上、瀧見らで撮影中

▲小坂組―緣結び高田の馬場……御手洗一夫脚本・五島實辭撮影・藤井、北見で開始

▲井上組―宵夜侍……秋篠珊次郎脚本・飯塚敏子、高田浩吉最上米子で準備中

▲秋山組―二本松少年隊……藤井滋司脚本・全松竹少年俳優總出演で準備中

▲伊藤組―明治の兄弟……菊池寛原作・八尋不二脚本・好太郎、簑助第一回共演映畫として準備中

▲多島組―乳姉妹……菊地幽芳原作・多島泰三脚本

▲大曾根組―風と共に去りぬ……米國ミチエル原作齋木大吉脚本準備中

▲笠井組―休養中

▲松竹特作プロ 溝口組―浪花女……依田義賢脚本三木滋人撮影、田中絹代中村芳子、梅村蓉子、坂東好太郎、高田浩吉、川浪良太郎オールスタアキヤストに文樂座總出演で撮影中

風車

現代戲曲の發刊

菅　春　生

河出書房から「現代戲曲」が發刊された、第一回配本として眞船豐の山鳩他四篇、田中千禾夫の「おふくろ」森本薫の「華々しき一族」等が收められてゐる、之は此方の演劇人に此の本は是非一讀を薦めたい本だ、此の中で眞船豐の名は此方の演劇人には知られてゐるかも知れないが恐らく田中千禾夫、森本薫などと言ふ名前も作品も知らない人が多いのではないかと思はれる「おふくろ」は築地座で何度となく再演され田村秋子のおふくろと言へば當り役の一つとなつてゐたもの「華々しき一族」の佛蘭西的の機智の輕妙さに至つては現代戲曲界が生んだ傑作と稱して過言ではない、眞船の作が五篇も收錄され森本の作が一つと言ふ事は編輯者の頭腦を疑ふ程である、この人の物では「わが家」が築地座で「みごとな女」が文學座で上演された、この他「斯くて新年は」等の秀作多く今の日本の戲曲界で一番期待される人、この他岸田、村山、久保田、關口、藤森の大御所も顏を揃へ小山祐士（この人は曾て芥川賞候補として文藝春秋に「魚族」を書いた、代表作に「瀬戸内海の子供等」「十二月」がある）阪中正夫（馬）田口竹男、內村直也、秋水嶺、齒車）伊賀山昌三、岡田禎子、故・宅由鮫子（春愁記）川口一郎（二十六番館、二人の家）等の岸田國士先生子飼ひの「劇作」組が顏を並べ三好十郎、久坂榮二郎、八木隆一郎、和田勝一、伊馬鵜平、阿木翁助と言つた所も顏を並べてゐる、概ね此の顏ぶれは妥當と言つてよろしい現代日本の戲曲界がどんな進歩を遂げてゐるか、その現狀を知る意味に於て演劇關係者必見の書であると信ずる、此の程度のことを知つておく事は演劇に心するものの常識ですらある、されば言ふ「讀者は本集に日常の文學に於ける以上に直接かつ實感的な高次の文學的感興と驚くべき程の巧チな作劇術を發見するであらう」尤もな言葉である滿洲演劇界が漸く活潑ならんとする時敢てこの書の提灯持をして恥ぢず

演藝陣の異彩 東勇作バレエ團 今秋來滿決定

日本隨一の男性バレエダンサア東勇作の來滿は豫て噂されてゐたが愈よ九月下旬秋シーズンを期して一門を引き連れての來滿が決定した現在日本に於て最も期待されてゐる舞踊家東勇作は本格的クラシック・バレエの第一人者であり外遊もせず實物についての研究をしたこともないのに東氏が深い理解を備へてゐることは一つの驚異とされてゐる程であり東勇作のバレエ團は日本が生んだ唯一のバレエ團でもある、秋シーズン優雅そのもののバレエーが國都に於て展開されることは今から既に樂しまれることであり各種演藝陣の中に交つて一きは異彩を放つてゐる【寫眞は東勇作と、ベートーヴエン"エグモント"の舞臺】に

海外映畫短信

▽英吉利映畫製作者の加奈陀への移轉はその後頻々として行はれてゐるがその中でもオーチスフイルム會社は早くも加奈陀に於ける第一回製作映畫の撮影を開始した、これはジヨン・シーバロン監督の娯樂用劇映畫で廿パーセントはアメリカ國土內で撮影される豫定である

李香蘭共演顏ぶれ 猿之助始め名優連

李香蘭歌舞伎出演は東京支社よりの滿映本社宛電報によれば猿之助、壽美藏、訥子、段四郎、勘彌の歌舞伎名優連との共演と決定した

「小島の春」推薦 國策的藝術映畫として

救癩事業に青春を捧げ今は故鄕信州の父母の許に病む女醫小川正子女史が身を以て書いた「小島の春」は昨年度のベスト・セラーとして洛陽の紙價を高めたがこれを映畫化した東京發聲では豐田四郎監督夏川靜江主演でこの程完成八月第一週東寶系の日劇で堂々封切りされるが、出來榮えは頗る優秀でその深刻な內容と藝術性が高く評價され、加ふるに救癩事業に深い示唆を一般大衆に與へたものとして文部省映畫改善委員會で問題になつてゐるから近く正式推薦手續を終る筈である、尙東寶映畫でもこれが興行形式を日劇封切後日比谷映畫劇場で長期興行を行ひ同映畫の持つ國策性を强調する模樣である

絶讚のオリムピア ……第二部…… 「美の祭典」封切近し！

伯林オリムピツクの大記錄映畫オリムピア第一部「民族の祭典」は日本內地に於て空前の好評を博し過日の滿映新試寫室に於ける試寫の折も深い感銘を與へ大好評であつたが水上日本の活躍ぶりを收錄した第二部「美の祭典」も早くもフアンの間に話題となつてゐたが既に之は東和商事に着荷されてをり日本內地では今秋公開が噂されてゐるので從つて滿洲に於ける公開も遠からずして實現されるものと見られてゐる

本社映畫批評コンクール作品 映畫物語 都會の奔流 （4）

間もなく喜郎（三井秀男）は神田茶房に現れた。奥の方に牧（川名輝）の姿をみつけた彼は、つかつかと歩み寄つて行つた。

「おい、俺にお前の身體を與れ。俺と一緒に死んでくれ」

凄慘な死鬪が始まつた。卓子が蹴とばされビールが流れた。どす黒い血に染んだビールが床一面にひろがつて行つた。

× ×

喜郎の負傷は命に別條はなかつた。が輸血をする必要があつた。啓一（佐分利信）は進んで申出でた。

「俺はもう死んぢやつた方がいゝんだ俺みたいな奴は餘計者だ。生きてたつて何にもなりはしないんだ」醫師（河原侃二）が喜郎の體に手をかけると彼はその手をふり拂つて叫んだ。

「喜郎君、何てことを云ふんだ。お互に小さい時から兄弟のやうにして來た仲ぢやないか。君は大事な體なんだぞ。金澤家にとつてはかけかへのない人ぢやないか。ねえ判つたね」

啓一のやさしく說く言葉に、喜郎の頬には淚が流れて、枕を濡らした。

「すみません。俺が惡かつたんだ。俺が馬鹿だつたんです。許して下さい」

啓一も信江（川崎弘子）も弘美（木暮實千代）も、みんな泣いた。嬉し淚だ。信江は淚にぬれた瞳を啓一にむけた。

彼女の口元にたえて久しい微笑が浮んだ。

弘美が嬉しさうに喜郎を見つめてゐた、今こそ幸福が皆んなの上に訪れて來たのである（終り）……寫眞は啓一に扮した佐分利信

管絃樂 序曲"エグモント"は ベートーヴエン自身の姿だ

…後八・〇〇…

……奉天放送管絃樂團……

一、序曲 エグモント ベートーヴエン作曲

オーケストラの原語はギリシヤ語のオルヘストラからきてゐるが之はギリシヤの劇場の舞台と階段客席との中間の廣い所を意味してゐる、當時こゝには合唱員を置いたものであつたがローマ時代になるとこゝも客席の一部になつてしまつた、然し今尙劇場の平土間はオーケストラと呼ばれて昔の名殘をとどめてゐる、十六世紀に イタリーで ギリシヤ古典劇の復興が行はれてから此のオーケストラと言ふ文字が當初の意義をもつて復活し、十七世紀の初めにいたつて歌劇が興ると共に漸次この文字は意味を擴げその場所に置かれた合奏の團體を呼ぶ名稱となつた合奏音樂が種々の形態を生むにつれ此の文字はすべての合奏に用ひられる樣になつたが標準的なものは所謂交響管絃樂である、ベートーヴエンの交響樂に於ける編成は大體標準となつてゐる、序曲エグモントはゲーテの戲曲"エグモント"によるものでベートーヴエンとゲーテとのエピソードは一方は一國の祭政を掌握する大宰相であり、一は獨自獨往無冠の帝王であり、此の二人が主侯の行列に路頭で逢つた場面で最も興味深い事件を展開するのであるがゲーテはベートーヴエンの非禮に驚き、ベートーヴエンはゲーテの無用の儀禮を評し、親交の因となる事ができなかつた、ベートーヴエンがエグモントに熱中したのは主人公のエグモントの境遇が自分の境遇と引き較べられたからであらう誤解をうけ乍らも自信が强くて慘酷な迫害的な運命と雄々しく戰ひ、純粹で理想的な愛に憧憬する悲壯な英雄がこの主人公である、

より」ビゼー作曲 一、プレリユード 二、パストラール 三、カンツオネツタ 四、メヌエツト 五、ファランドール 哈爾濱放送交響樂團（指揮）シユワイコフスキー

四、〇〇（東、新）ニユース

五、〇〇（新京）東京大相撲滿洲場所（初日）＝新京大同公園相撲場より中繼＝擔當アナウンサー 荒井正道

六、五〇 相撲無き場合

ラヂオ けふの番組

あさ

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニユース
六、三〇（新京）建國體操
六、五九（東京）時報（新京）天氣豫報
七、〇一（哈爾濱）朝の修養「劍の精神」本田靜
七、二〇（新京）朝の音樂（レコード）管絃樂組曲ハリ、ヤノス（コダリー作曲）ミネアポリス交響管絃樂團（指揮）オルマンディー
八、〇〇（新京）建國體操
八、二〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東、奉）經濟市況
九、五〇（大連）幼兒の時間「オハナシトウタ」大連聖德幼稚園々兒（オハナシ）重松澄江
一〇、〇五（新京）家庭メモ
一〇、一〇 新京、料理獻立
一〇、二〇（哈爾濱）家庭の時間「日用品の不足に應ずる工夫」手島ふさ子
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五 奉天、經濟市況
一一、四〇 東京、經濟市況
一一、五九（東京）時報

ひる

〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（哈爾濱）土曜コンサート 輕音樂「思出の映畫主題歌集」第一輯 FYラヂオオーケストラ（指揮）牧野晴
〇、三〇 東、新 ニユース
一、〇五（東京）經濟市況
二、五五（新京）氣象通報
三、〇〇（東京）婦人の時間 時局社會見學（錄音）北米西部向對外放送
三、二九（新京）國內アナウンス
三、三〇（新京）一、アナウンス 二、管絃樂（哈爾濱）組曲「アルルの女」

よる

六、〇〇（大阪）子供の時間 滿洲だより（四）對話劇「交通」大藏宏之作
六、二〇（東京）コドモの新聞 帝塚山コドモ會
六、二五（東京）講演「歐洲戰局の推移と世界海運界の動向」佐々木周一
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピツクス
七、〇〇（東、新）ニユース 告知事項、今晩の番組
七、三〇（新京）講演「郵政生命保險の積立金運用に付て」郵政總局保險科長 星豐三久
七、四〇（新京）講演「博物館の目指すもの」國立中央博物館副館長 藤山一雄
八、〇〇（奉天）管絃樂 一、序曲エグモント（ベートーヴエン作曲）二、軍隊行進曲（シユーベルト作曲）奉天放送管絃樂團（指揮）堀威比古
八、二〇（大阪）漫才「家庭相談」林田十郎 芦の家雁玉
八、四〇（東京）國史劇「建武の中興」永田衡吉（作）市川猿之助、市川八百藏、市川團四郎、市川荒次郎、他（朗讀）守田勘彌（獨唱）井野富枝（伴奏）東京放送管絃樂團 作曲並指揮）片山潁太郎、他雅樂筝曲等
九、三九（東京）時報、ニユース、ニユース解說、氣象通報（新京）ニユース、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニユース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（落語）

コレクション（四）

小出一郎

原稿紙で風變りなのは内田百閒である。草色の木版ずりで上欄には狐が一匹ノッソリと大股に歩いてゐる左欄外にこれも木版ずりの百鬼園稟紙ときざみが入つてゐる「百鬼園春懷」十八枚であるが隨分オール讀物で優待されたものらしく十八枚の中にカットが四枚も入つてゐる。百鬼園先生の貧乏物語もいささかマンネリ氣味であるが、それでも面白さからいつたら當代隨一の隨筆作家であらう。泣菫あたりの清涼味には及ぶべくもないが、質屋と高利貸と、そして天邪鬼の世界觀？とにはおのづと微笑まされる作家ではある。

芥川龍之介の原稿は僅に一枚。「都會で」といふ本題に——或は千九百十六年の東京——といふサブタイトルがついてゐる。千九百十六年は大正五年で久米、菊池、松岡等と共に第四次新思潮を發刊「鼻」「芋粥」等の好篇をものした年次である。原稿はさすがに古びたもので、若しこれが芥川の眞筆であるとするならばどうしたわけでこれだけが比較的あたらしい原稿の中に混つたものであらうか。

全集（岩波）にも竹田眞の年譜の中にもこの小品はみつからぬ。珍らしいから全文を次に掲げる（一—四は缺）

五

或女給の言葉——いやだわ。今夜はナイホクなんですもの。

註。ナイホクはナイフだのフォオクだのを洗ふ番に當ることである。

六

並木に多いのは篠懸である。椽も三角楓も極めて少ない。しかし勿論派出所の巡査はこの木の古典的趣味を知らずにゐる

七

令孃に近い藝者が一人僕の五六歩前に立ち止まると、いきなり擧手の禮をした。僕はちよつと狼狽した。が、後方を振返つたら、同じ年頃の藝者が一人、やはりちやんと擧手の禮をしてゐた。

八

最も僕を憂鬱にするもの。——カアキイ色に塗つた煙突。電車の通らなり線路の錆び。屋上庭園に飼はれてゐる猿。……

芥川の作品に接して居る人であればこの文章が芥川のものであるといふにほひが確にするであらうと思ふ何に載つたのか、若し御存知の方があつたら知らしてほしい。

とまれ作家三十八氏三百枚に亘る古原稿紙をよみ直しながらもう一度「原稿の戸籍」「門の行方」などを想ひ浮べる、そしてひそやかにほくそゑみつつ、この一文を草した次第である。

學藝

旅（四）

哈爾濱＝牡丹江　菊地弘儀

夜汽車で新京に歸る友人達より一汽車早く、久しく會はない從姉を尋ねようと牡丹江行きの列車に私一人乘りこんだ。

おそく行つたために寢臺は上段しか殘つて居なかつた。

やれやれまた一晩むされるのかと思ひながら入つてゆくと、その寢臺ば片側だけで、大きいのに驚いた。

翌朝、隣り合せた人の話によつてその汽車が、以前ロシヤ人が使つて居た車だ相な、さう言はれて、成程ロシヤ人ならこの位大きくなくては寢られないだらうと感心したり、滿鐵社線に乘るロシヤ人は定めし窮屈なおもひをするだらうなどといふ心配をしたりした。

大體の豫定だけ知らせて幾時に着くとも知らせなかつたから迎ひには來て居まいと、人の後について歩き出すと、聲をかける者が居るので振向くと、子供の手を引いた從姉が立つて居た

幾時に着くかわからないから、一と汽車前から來て居たと言ふ、今更乍ら親身の有難さを感じた。

生れたばかりに會つたその子供も、もう四つになつて、寫眞で知つて居る私を寫眞のお兄ちやんが來ると言つて、朝早くから騷いで居たと言ふ。

他人ではないといふ嬉しさと有難味が胸をかけ昇つて來た。

牡丹江なんかどうせ小さな街なんだらうから、道を尋ねたづねしたら歩いても直ぐ行けるだらうと、タカをくゝつて居た私は、車に乘せられて、驛前の大通りをそれて、鐵道線路にそうて走り、その線路も横切つてぐんぐん走り出したのを見て、ひとりで來たつてわかりはしないと言つた從姉の言葉を肯定しなければならず、時間も知らさない自分の迂闊を恥入つた。

かうして坊やを抱いて居ないとはねとばされると言ふ言葉がうなづける程その途はひどく、鞄を抱いて居る私自身も幾回となく天井に頭をぶつけさうになつた舗裝されて居る道路と言へば驛前の一直線の道路ぐらゐなものらしかつた。

雨が降つたらぬかつて大變よと言ふ言葉に、やはり田舍だね、とさつきの自分の迂闊さの言譯をこゝに洩らした。

周圍が山にかこまれて、夏の初めになるとその山々にいろいろの草花が咲き亂れるのだ相だが、それも不心得な人達のために、瞬く間の内に手折られて了ふと言ふ。

直ぐ後に見える山でも、その頂上まで昇れば一里餘になると言はれ、その麓までまばらではあるが打續く家を見て、數年後には相當の街になるわいと思つた。

その日は風邪氣味なのと汽車の疲れでぐつたりと寢込んで了つた。

街にでも行かないかと言ふ言葉も謝絶してその翌日もその次の歸る日もゴロゴロして居た。だから牡丹江の街は車の中から眺めたに過ぎない。

歸る日は生憎の雨で、汽車に乘り込む頃はますますひどく降つて來た。

雨の夜汽車か、などゝつぶやいてひとりねる三等寢台もなかなかに興のあるものだ。

再びハルビンに來て、雨の時間をうかがつてはづうづうしく歩いた。いままで多勢と歩いたのに、いまはひとりぼつちなので些か淋しかつたが、雨に降られてロシヤ人の商店の軒下にのがれ、ロシヤ婦人と肩を並べては、巴里祭の主人公になつたりした。

ヨットクラブで豪勢な定食を食べては自分の現在を一刻忘れてい〻氣持になつたりした。旅なればこそだ。

新京行きの汽車は三等は滿員らしいので、二等車に乘り込んだものの、それも滿員でやつと一隅に腰をおろした。

どうも私はこの二等車の客を好かない、大してエライ人でもなさ相なのに、ムツツリとして煙草をふかし新聞を手に持ち、讀んでは居らずチラリチラリと人の顏を上目使ひにうかがふと言つた連中が多いやうである何か冷たい。

三等車の、あの誰彼かまはず話しかけると言つたやうな和氣—時には大變迷惑なこともあるが—それが全然ない。

これは私の下司根性がさう思はせるのかも知れないが。

おかげさまで持つて居た雜誌は大半讀み終へた、これは二等車のおかげだが。

兎に角、私のやうな俗人は三等車に限ると思つた。そこでは自分の知らないいろいろのことも覺えるし、ものを書く時のネタも多く拾ふこともできるから。（終り）

戀愛哲學

田代愛村

嘗て菊池寛は、「戀愛病患者」なる新造語を提唱して、戀愛の文化史的新觀念？を明かにしたことがある。

戀愛といふものはその實相は、全く熱病の發作と擇ぶところはない、尤も主觀的個性的な熾烈な、然して夢幻的亞熱帶的風土病である。

厭世哲學者ショペンハウエルは、「戀愛は自然が種の保存に對する配意から」の意志の主張に、人間が躍つてゐるに過ぎないと觀たが、近代の戀愛美學は、その文化史的意義を高調するところに單なる本能的なものを止揚して、最も主知的な、また浪漫精神美の世界を無際限に展開するのである。即ちまた理想主義的認識的な戀愛のモラル性への發足でもある。

本能・意慾を無意識の背後に潛在しない、または豫想せない、戀愛衝動の可能を許す人は今日あるまいが（聖フランシスとクララと、またダンテとベアトリチエの如き戀愛は天の彿のある地上のものゝ完成であらう）つまりは無意識本能の衝動と近代の高き精神の主知的高揚とによる、尠くとも兩者の矛盾離合を近代の戀愛の文化史的把握がそこになされねばならないであらう。

傍白（二）

—丸山海介君に—　楳本捨三

僕は今日まで度々あなたへの書簡を書うとした。あなたの「風俗月評」に對してである。僕は、あなたの「風俗月評」を高くかつてゐることを告白する。

僕をしていはしむるならば、モダン滿洲といふ雜誌は、あなたの「月評」にして、存在價値を要求し得るのだとさへ考へる時がある僕は不當なあなたへの讃辭を贈らうとするものではない、けれども、僕は「月評」に描かれる滿洲とくに新京の人と施設への解剖と着眼と、その表現形式が、この國の遠慮がちな美德？といつて個人々々の私語に於いては更に否まれねばならぬ強い時には醜陋でさへある冗語のなかにあつて、堂々と文章を以つて公器に意志表示をするあなたに敬意を表するとともに、その文體があなたの才氣によつて、不完全ながらも一つのスタイルを示さうとしてゐることに對してである「何々的の何々的の、しかして何々であつたところの、何々の會合を持つた」といふやうなまるで左翼全盛期の古臭い、黴のはえた生硬な文章の横行するうちに、あなたが自由なる形式を以つて時には激怒し、時には皮肉り時には、諧謔を交へ、ユウモラスに、或は微笑し、苦笑し、叩きつけ、毆り飛ばし、或時は江戸時代の世話本口調を織り込み、滑稽本小咄にこにせ、縱横に俎上にあげる月評は寔に僕にとつて樂しき讀物である。

聽くところによると、あなたは文筆の專門家ではないとのことであるが、文筆を表藝としてゐる人々以上の情熱を以つて、諷刺し、暴露し、解剖し、指導せんとする精神に對しては筆者は何人なるか知らないが、この新聞の「金魚酒」「玄武眼」の時々の論評とともに私のもつとも愛讀する讀物である。

といつて私は人々のアラをさがして快哉を叫んでゐるものでは決してない。あなたの正義を愛する情熱が凝つてこの「風俗月評」となるその心底に對して、あなたの正しい勇氣氣魄に敬服するのである。

僕はあなたへの更なる注文を出したい、敢て文筆者ではないからと、拒まないでほしいと思ふ。あなたがこのスタイルの上に文學的濾過を加へ、文章の洗練を以つてするならば、僕の欣びは加重させ得るに違ひないのである。勿論その欣びは私獨りではないであらう。多忙であらうあなたにかくも注文を出すことは僕の無體であるだらうか？

けれども單なる「月評」として南京豆の紙袋にすて去られるには僕にとつて餘りにいとほしいものであるからだ。

あなたが更に、爛々たる眼光をもつて横行する邪惡矛盾不正義缺陷の是正に、その鋭利な才筆をふるふことは、これをを單なる「風俗月評」とするに終らずして、眞の「社會時評」として「時事月旦」であらしむるだらう。

僕はこの新しい「風俗文學」の更に新な出發と完璧とを筆者に望みたい。且つ僕はこの數多い寸鐵殺人語が新にスタイルを調へて一冊の本となる日を望みたい。

もつとも愛し得るものとは愛する對象に對してもつとも痛烈な批評を加へ得る者である。

稿を改めて詳細な「丸山海介論」を一度やりたいとさへ思ふ。貴下の筆硯いよいよ新ならんことを祈つて筆を擱く。

ブック・レヴュー

鹽谷温博士著譯「國譯元曲選」

大内隆雄

鹽谷温博士の揭題著譯書が刊行された。これには「元曲概說」と「漢宮社」「殺狗勸夫」兩篇の飜譯を收め附錄に「元曲語彙」と馬越恭一氏執筆の『我國に於ける王君傳說と謠曲「昭君」とに就て』を收めてある。

博士の序文にもあるやうに、漢の文、唐の詩、宋の詞、元の曲は古來支那文學の代表的なものとされたものである。そして現に傳へられてゐる「元曲選」はたとひ多分に明人の改竄が行はれてゐるとしても、元人の遺産に外ならず、燦然たる光彩を放つてゐるものなのである。しかし日本に於いては詞曲方面の研究はあまり盛んでなかつた。その中にあつて、鹽谷博士が古くからの元曲研究者であることは同博士の古い著述である「支那文學概說講話」を見ても明らかである。

本當は博士に依つて既に成つてゐる百種の元曲國譯中傑作を選んで公表せんとするものだといふ。これはその第一集なのである。博士は序文に「唯だ拙譯によつて讀者が支那戲曲の一般に通じ、多少なりとも支那に關する認識を新にし興亞の聖業に貢獻することが出來るならば幸甚である」と言つてゐられる。その謙虚さに畏服するのである。

筆者は先づ「元曲概說」を讀んだ。歌曲の沿革、唐の歌舞戲、宋の雜劇、金の院本、元曲の勃興、元曲の作家、北曲の體製南北曲の比較、元曲の解題の九章より成りまことに要を得た懇切な解說であると思つた。

譯の部分は元文を上欄に譯文を下欄に對照揭出し別に語釋を附してある一句一句味はひ讀むに適してゐる「元曲選」には流布本に商務印書館刊行の古版模印のそれと、もう一つ別な發行所からの活字本とがある。しかしこれは漢文並びに支那語の知識なくしては理解し難い。

支那文學理解のために、また現代の支那劇の根流をなすものを知るために、元曲への探求は不可缺事である。博士のこの著は多くを教へるものである。後學敢へてひろく同識に推奬したい。菊判三一八頁、目黑書店刊行、定價三圓五十錢である。

國兵法普及に實地指導班編成
各縣の指導層教育

國兵法の實踐樞軸機關である街村長、街村兵事擔當者警察官等に對し業務の普及徹底を圖り國民の指導宣撫に當らしめるため通化省公署では軍、協和會と協力して國兵法實地指導班を編成し通化省を

一、長白、輯安、臨江、柳河
二、金川、輝南、濛江、撫松
三、通化

の三地區に分ち指導班を各地區に赴かしめこれが指導を行ふこととなつた、指導方法は各縣城に街村長、兵事擔當者、警察官を招集して三日間に亘り

一、國兵法精神の趣旨
一、街村に於て擔當すべき主要業務

その他について教育をなし宣傳宣撫は各縣三ケ所に於て指導者層、知識階級、青年層、婦人層に重點を置き座談會、映畫、紙芝居等により宣傳を行ふものである尚これを機會に各縣公署、協和會、街村公署に國兵法相談所を設ける

新興東寧の都邑計畫進捗
寒村に時局の脚光

北邊振興の前衞據點として近時異常な發展過程にある東寧は昨年來三ケ年に亘る都邑計畫を樹立し本年から工事に着手し鋭意その建設に邁進しつつあるが既に着工されたものは都邑建設局を始め上水道工事、公園、日本諸學校、縣立病院の多數に上り總工費〇〇〇萬圓に達せんとしてゐる

更に北邊振興の原動力たる生産事業の振興も計畫し取敢へず河谷縣長の努力で牡丹江省直營にかかる醬油、味噌釀造工場の東寧誘致に成功、目下工場建設を急いでゐる、この他石炭の增産計畫、滿洲産金會社の産金計畫および東寧在を中心として大木工場の建設計畫等嘗つての寒村東寧は今や時局の脚光を浴びて滿蘇國境線に大きくクローズアップされて來た

通化省職員訓練所開所

通化省地方職員訓練所は昨年八月開設以來滿系委任官委任官試補、吏員、雇員及び街村公署職員の訓練を行ひ二百餘名の修了者を送り多大の成果を收めて來たが、從來訓練に使用して來た通化省公署會議室では不適當のため本年四月より數萬圓をもつて新市街に新訓練所を新築中のところいよいよ竣工の運びに至つたので八月一日その開所式を擧行することになつた

苦力結盟の宴
愛の人情部隊長鞭撻に發奮
飜然、建設への誓

社會から無知と低劣である殆んど人間扱を受けてゐないドン底生活の苦力多數が皇軍部隊〇〇部隊長の愛に鞭撻され民族を越えて結盟を誓つたといふ滿ソ國境に咲いた微笑ましい感激の美談がある

東寧の支那飯店に或る日乞食より見すぼらしい一團の支那人が美髯を生やした日本軍人を中心に朗らかな宴會を開いてゐた街の人々の眼は期せずしてこの奇異な宴會に注がれ「軍の大人が乞食と飲んでゐるとは」と驚異の眼を瞠つたのであつたがこの宴會こそ人情部隊長を中心とした苦力との結盟の宴會であることが判り感激を捲き起したのであつた

話は本春〇〇部隊長の隷下として入つて來た多數の苦力は例年に見ぬ素質低下の上に怠け者が多く殆んど仕事をせず作業は日々低下の一途を辿る狀態であつた〇〇部隊長はその狀況をいたく憂ひ何か對策はないかといろいろ考究の結果「愛の鞭撻」より以外にないことを語り以來部隊長自ら陣頭に立ち苦力と共に汗と土にまみれて仕事をはじめまた虛弱な苦力には自ら見舞手當をするといふ涙ぐましい努力を續けるうち、最初は拗ねて皮肉な眼差で見守つてゐた苦力も漸て部隊長の眞心が解つて感激し以來憂へられてゐた能率もグングン昂まつて來た

或る日苦力の代表が恐る恐る部隊長の前に進み出で「身は賤しいものでありますがどうか部隊長を一度招待申し上げたい」と申し込んで來た、部隊長はこの苦力の好意に感謝し、むさ苦しい苦力小屋を訪ふて皇道精神を吹き込みそして御禮として東寧の支那飯店に苦力頭を呼び一夕の宴を設けたところ苦力達は感涙に咽び異句同音に「身命を部隊長に捧げます」と感激の熱涙の誓ひをするに至つたもので

以來滿ソ國境線下に働く「日の丸苦力部隊」の勤勉實直さは國境建設の模範と稱讃されてゐる

木炭增産に組合を結成

通化省公署では營林署との密接なる連絡の下に農家經濟の向上を圖る目的から木炭增産計畫を樹立農民多期の副業としてこれが奬勵を行つて來たが、今回これが規格を制定木炭の檢査を行ふことに決定近く實施する

省內木炭年産額は二千七八百トン位で金川、通化、臨江、輯安、輝南最も多く現在でも自給自足の剩餘の分は奉天方面へ移出されてゐる狀況であるが今後は更にこれが增産を遂行するため村を單位とする木炭組合を結成せしめ一定の規格にこれを統一せんとするもので販賣は總て興農合作社により行はれる

未耕地開拓五年計畫樹立

治安の安定につれて省內へ復歸する農民は非常に多く通化省公署では撫松、濛江、金川、輝南の四縣に畑作を主とする滿農を入植せしめ匪禍地帶の未耕地の大々的開拓を行はんと本年度を初年度とする五ケ年計畫を樹立すべく目下諸事情を調査中であるが治安の平靜地における並行して今後省內における開拓事業は一大拍車がかけられんとしてゐる

國勢調査事務講習

今秋十月一日實施される滿洲國最初の臨時國勢調査に關し通化省公署では調査の圓滑を圖るため宣傳班並に誘導班を設けこれを三班に分ち通化、長白を除く各縣に對し街村長及び調査員、指導員と講習懇談會を行ひ又宣傳ビラの配布等により國勢調査の趣旨業務を徹底せしめる

カフエーの營業時間短縮
奉天ネオン街自肅

奉天警察廳では接客業者の取締りを强化廿六日よりカフエー等の特殊飲食店は午後十一時で客止め十一時半閉店を勵行時局認識の徹底を期すると共に協和會特殊會社その他各機關と連絡市民の自肅自戒を促すこととなつた廿六日より實施した取締方針次の如し

一、特殊飲食店は午後十一時客止め同十一時半閉店女給の通勤は有夫又は親族同居以外は認めず
一、一般飲食店は午後十一時半限りとし從來の無制限を一掃する
一、料理屋の歌舞音曲は午後十二時限を勵行
一、各業者に料金表を掲示せしむ

秋競馬
日向嵐に榮冠
第一次第一日人氣わく

秋季第一次の開幕、廿六日の大房身は久方振りに味はふスリルに人氣を浴びて華やかに展開されたが第一レース新抽に早くも本命榮公は騎手松尾落馬して昇光が躍進、五十四圓八十錢の穴配を出し、二着には上上喰ひこみこれも複配六十三圓六十錢、續く第二レース新抽にも二着谷登複配五十圓五十錢を出して滿場を湧かせた

▽……△

その他第五レース惠天百六十圓七十錢を最高として第四レース捷足驊百十七圓八十錢、第十一レース榮生六十八圓十錢等の穴配に人氣を湧かせた、第八レース馬政局長賞典新外馬四歲は日向嵐（馬主田中サク、騎手小川勇）健鬪して二着晃陽を大きく離して榮冠を得た尙第一日成績左の如し

▲入場人員　二五七八人
▲馬券賣上　二九五五〇〇圓
▲搖彩票　二七二三〇圓

第一日成績

▲第一競馬（一、八〇〇米六頭）1昇光（二分四五秒二）2上上（六馬身）3龍王（大差）4聲遠（七馬身）配當單五四圓八〇、複1一八圓一〇 2六三圓六〇

▲第二競馬（一、八〇〇米五頭）1登捷（二分五六秒一）2谷登（大差）3玉生（二馬身四分一）4明駒（大差）配當單一二圓一〇、複1一一圓六〇、2五〇圓五〇

▲第三競馬（二、〇〇〇米五頭）1一喜（三分四八秒三）2公山（一〇馬身）3午長（大差）配當單一九圓、複1一四圓三〇、2三三二圓

▲第四競馬（二、〇〇〇米五頭）1捷足驊（二分五三秒一）2越光（二馬身）3寶翔（一馬身四分一）4春日（大差）配當單一一七圓八〇、複1二九圓 2一八圓六〇

▲第五競馬（二、〇〇〇米七頭）1惠天（二分四八秒一）2堅城（二馬身）3凌溜（二馬身半）4舞島（一馬身半）配當單一六〇圓七〇、複1二八圓一〇 2二二圓八〇

▲第六競馬（二、〇〇〇米六頭）1吉福（二分五二秒）2勝麟（一馬身半）3時津風（大差）4快絆（二馬身半）配當單二三圓七〇、複1一四圓九〇 2一一圓八〇

▲第七競馬（二、二〇〇米七頭）1江界（三分九秒四）2新司（頭）3撫順筑波（半馬身）4英彥（四分一馬身）配當單二五圓一〇、複1一四圓一〇 2一一四圓八〇

▲第八競馬（二、二〇〇米一一頭）1日向嵐（二分五三秒一）2晃陽（大差）3翔鳳（六馬身）4洋龍（二馬身）配當單四二圓三〇、複1一一圓八〇 2一一圓三〇

▲第九競馬（二、〇〇〇米五頭）1金鵬（二分四秒二）2鞍山六甲（二馬身四分一）3午隆（四馬身）4春綠（大差）配當單二四圓四〇、複1一三圓 2一四圓三〇

▲第十競馬（二、〇〇〇米二頭）1王忠（二分四二秒）2江戸華（大差）配當單一〇圓六〇

▲第十一競馬（二、〇〇〇米九頭）1榮生（二分四三秒）2安東長城（鼻）3鞍山元篠（四分三馬身）4足利（四分一馬身）配當單六八圓一〇、複1一二圓三〇 2一九圓 3一三圓

▲第十二競馬（二、〇〇〇米三頭）1翔龍（二分五〇秒四）2普玄（六馬身）3鈴鹿（五馬身）配當單一一圓七〇

▲第十三競馬（二、六〇〇米九頭）1邊登禮流（三分四四秒）2華王（大差）3鞍山松風（八馬身）4大飛將（七馬身）配當單一一〇圓五〇、複1一〇圓一〇 2一四圓六〇 3一〇圓八〇

通化省の開拓水稻に重點

通化省內に於ける開拓民の入植狀況は左の如く輝南、金川、柳河の三縣が大部分であるが、省內治安の確立により匪禍地帶の開發にも着手せんとしてゐる、日系開拓民入植の輝南縣樓街村佐賀村には近く日本小學校が設立されようと言ふ發展振りで本年春には數十戸の開拓民が入植し水田經營を行ふ筈で、水稻經營に一大馬力がかけられることになつた

小麥作柄良好

通化省小麥作柄狀況は極く小地域の虫害を除き全般的に順調で豫想以上の收獲が見込まれてゐるが省內でも特に良好なる地方は輝南、金川の兩縣である

勝馬豫想

▲第一レース新抽一、八〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
2	一	加詩美	[illegible]	伊藤
	二	壘駒	[illegible]	田部井
	三	來燕	[illegible]	前田
	四	龍山	[illegible]	松尾
	五	玉生	[illegible]	谷尾
穴	六	力生	[illegible]	遠田
1	七	青磁	[illegible]	黒木

▲第二レース新抽一、八〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
1	一	空驚	[illegible]	池田
	二	王陽	[illegible]	小川
穴	三	亞然	[illegible]	川本
	四	八駿	[illegible]	上田
	五	寶德	[illegible]	田部井
2	六	上上	[illegible]	遠田

▲第三レース古抽障碍二、六〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
穴	一	妙々	[illegible]	中村
	二	勝駒	[illegible]	黒木
1	三	午長	[illegible]	川本

▲第四レース古抽一、八〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
2	一	惠光	[illegible]	浦川
	二	六十四	[illegible]	上田
1	三	橘日	[illegible]	甲斐啓
	四	春先	[illegible]	小川
3	五	越生	[illegible]	谷尾
	六	長波	[illegible]	奈良
	七	白龍	[illegible]	野間口
穴	八	軒隆	[illegible]	遠田

▲第五レース古抽一、八〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
1	一	錦江花霞	[illegible]	碓井
	二	新旭	[illegible]	島崎
	三	第一東洋	[illegible]	池田
	四	重仙	[illegible]	梶原
	五	玉鹿毛	[illegible]	谷尾
2	六	宏	[illegible]	遠田
穴	七	早姫	[illegible]	前田

▲第六レース新抽二、〇〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
	一	玉壘駒	[illegible]	伊東
穴	二	勝麟	[illegible]	上田
1	三	榮公	[illegible]	杉尾
2	四	時津風	[illegible]	田部井
	五	王東	[illegible]	和田
	六	櫻光	[illegible]	小川

▲第七レース古抽二、〇〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
1	一	足利	[illegible]	梶原
穴	二	必登版	[illegible]	小川
2	三	武光	[illegible]	池田
	四	豐榮	[illegible]	松尾
	五	睦月	[illegible]	上原口

▲第八レース新外馬二、二〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
	一	洋龍	[illegible]	池田
穴	二	翔鳳	[illegible]	甲斐啓
1	三	晃陽	[illegible]	蛭川
	四	玉朝	[illegible]	谷尾

▲第九レース古抽二、〇〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
穴	一	鞍山六甲	[illegible]	上田
2	二	鞍山六篠	[illegible]	小川
	三	菊香	[illegible]	遠田
	四	蠶生	[illegible]	久保田
	五	寶生	[illegible]	田澤井
1	六	鎮江亞細亞	[illegible]	鈴木
	七	安東大福	[illegible]	碓井

▲第十レース古外馬二、二〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
2	一	大通金東	[illegible]	浦川
	二	王義	[illegible]	甲斐啓
1	三	春貴	[illegible]	池田
穴	四	普玄	[illegible]	蛭川

▲第十一レース古抽甲組二、〇〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
	一	公流	[illegible]	上田
	二	舞鳥	[illegible]	梶原
1	三	堅城	[illegible]	濱崎
	四	紅燕	[illegible]	前田
穴	五	突撃	[illegible]	池田
2	六	凌溜	[illegible]	田部井
	七	鏡駒	[illegible]	上原口

▲第十二レース古抽方變一、八〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
注	一	武勇	[illegible]	前田
穴	二	惠駒	[illegible]	久保田
	三	谷	[illegible]	甲斐啓
1	四	鞍山松風	[illegible]	島崎
	五	除光	[illegible]	小川
	六	英彥	[illegible]	松本
2	七	安東長城	[illegible]	鈴木
3	八	新司	[illegible]	蛭川

▲第十三レース外馬障碍二、八〇〇米

印	番	馬名	斤量	騎手
穴	一	日東福	[illegible]	相松
注	二	朝洋	[illegible]	中村
	三	醍瀧	[illegible]	奈良
1	四	初二	[illegible]	甲斐啓
	五	新成	[illegible]	前田
3	六	金駒	[illegible]	古賀
	七	滿流	[illegible]	島崎
2	八	大通壽	[illegible]	池田
	九	華洋	[illegible]	鈴木
	十	入壽	[illegible]	碓井

コレラ豫防に注射液

新京衛生技術廠では國都に蔓延の兆濃厚なコレラ病に對し豫防注射液の製造に懸命である【寫眞は培養基の製造】

豫防藥を配給

＝衛生技術廠全能力集中＝

コレラ國都に侵入の警報とともに瞬く間に四人の患者を出したゝめ首警、市公署では必死の防疫陣を布きその防遏に懸命の努力をつゞけてゐるが全滿唯一の傳染病研究所である興安大路の衛生技術廠でもコレラ發生の飛報とともに同廠の全機能を傾注して防疫陣強化の一役を買ひコレラ豫防藥製造に大童の活動を開始し去る廿二日寛城區に最初の患者發生以來廿五日には一萬人分、廿六日は五萬人分、更に廿七日に三萬人分と三日間に九萬人分の接種藥をおくり出したほか今夏早くも十五萬人分を國都市民のために製造供給してゐる

しかし國都にコレラ禍の發生知つて以來お隣りの吉林、奉天、哈爾濱からも豫防藥の注文が殺到し始めたので同廠ではチブス、ペスト、赤痢などの凡ゆる傳染病豫防藥製造と並行してコレラ豫防藥製造に機械と人の全力をあげ晝夜忘れての精進がつづけられてゐる

何しろコレラ菌の培養から培養基を製造して注射藥にするまでには二、三十時間の精密な過程を要し更に市公署から醫師の手に、ついで市民に接種、國都を病菌の脅威から完全に防止するまでの關係者の努力は涙ぐましいほどのものがあるが同廠當事者は

何しろ國都の眞中に發生といふ例年にない現象で些か慌てましたが、差當つて國都の市民諸氏の使用する分は確保出來てゐます、こゝは全滿に供給する豫防藥の製造を引受けてをりチブス赤痢などの傳染病豫防藥製造も忽せに出來ぬので廿二日以來は增員も行つてゐますがこの程度なら充分安心して戴けるだけの製造能力をもつてゐます

と頼もしい準備を誇つてゐる

度量衡器檢査

量目稼ぎを防止

公定、標準最高價格に抑へられて思ふやうに儲けられぬ各種營業者のうち一部不心得者が量と質から幾何かでも利を稼がうとしてゐるのに鑑み權度檢定所ではこれが防止のため來る二十九日より八月二十七日までの一ケ月間に亘り度量衡器集合檢査を實施することゝなつた

先づ長春區をトップとして全市內の商店會社で取引又は證明に使用する度量衡器の正不正の檢査を警察官立會で行ふもので不正度量衡器若くは受檢しないものあれば相當の處罰が課せられる

張鼓峰事件記念碑

八月十日除幕式

【京城發國通】八月十日張鼓峰事件勃發後早くも二周年を迎へるので、同事件に特に關係深い朝鮮ではこの日全鮮を擧げて勇士の武勳をしのび、對ソ認識普及の種々行事を行ふが、かねてから張鼓峰の現地對岸の高地に建設中の事件記念碑はこの程竣工したので同日午後三時から同地に軍官民多數參列して除幕式を擧げることとなつた

生藥資源に 藥草開發

朝比奈博士ら來滿

大陸の原野に自生する藥草を採つて生藥資源を開發し併せて開拓民のため座右藥を提供しようと「藥草博士」の東大藥學科教授朝比奈泰彥博士が木村、桑田兩藥學博士、吉岡藥學士らを伴つて來滿、廿六日國都入りしてヤマトホテルに落ついた處を訪ねると

藥草といふと世間では馬鹿にするか、規那でも阿片でも云はゞ藥草から採取するのだ、生藥資源として藥草を開發することは現下の最大急務だらうと思ふ、そこで滿鐵や軍部の後援で今回の擧となつたもので興安東省博克圖を中心に森林鐵道沿線を奧地まで行つてみるが、なにしろ興安嶺に分け入ることとて相當未知のものが發見されよう、現在知られてゐる處ではウワウルシの代表藥としてのコケモモやサンボニンを含有して石鹼代用のサイカチとか、甘草、大黃など相當多量に產するこれらを材料として生藥を製造することも出來、またこれを直ちに開拓民のため家庭藥としてもよい、例へばミシマサイの如き解熱劑などは直ぐ採取できる筈だ

と抱負の一端をのべた、なほ同博士は午後五時軍人會館で擧行される滿洲藥學會新京支部發會式に臨んで一席の講演を行つた

廿七日午前八時十八分新京發列車で哈爾濱に赴き同地で現地入りの準備をととのへたうへ滿洲醫科大學山下主事らと共に興安嶺入りの藥草調査隊を編成、廿日出發する

革新の熱血迸る

國都に赤心團結の烽火

八月七日第一回委員會開催

青年自興！

協和會首都本部提唱の青年自興運動の烽火は上つた、青年よ起て、大義のために骨肉を裂き、熱血を濺ぎ、名利を抛ち一切の熱情を傾け盡して來り參ぜよ！かく叫んで時局に目覺め頽廢墮落せんとする社會を指導し新東亞建設の推進力たらんとして志を同じうする愛國青年の參劃を求め去る二十五日協和會創立八周年記念の意義ある日午後八時から白山公園に於て擧行した青年自興大會は都下一千餘名の若人相集り熱狂的感激圖繪を眞夏の夜空に繰展げ、自興青年の意氣を昂揚し多大の成果を收めて終了したが、國都にはじめて上つた青年奮起の烽火をさらに全滿に呼びかけるため、先づ基礎を一段と固めやうと本大會に於て首都青年自興隊（假稱）を結成することに決議、これが準備委員として中村首都本部事務長を委員長に推し次で委員に各分會長十二名を選び委員會を結成、來る八月七日午後から中銀倶樂部に於て第一回委員會開催、いよ／＼本格的に活動の火蓋を切ることゝなつた、蓋し革新指導の先驅青年自興隊今後の活躍には大なる期待がかけられてゐる、尙準備委員會の顔ぶれは如の如くである

▽委員長、中村首都本部事務長
▽委員、大西靜雄氏（滿拓分會）須藤信隆氏（滿炭分會）皆川保氏（糧穀會社分會）渡邊繁雄氏（中銀分會）淸水正三氏（鐵發會社分會）宮內義三郎氏（興銀分會）住川逸郎氏（東邊道分會）相良三男氏（日滿商事分會）入江辰雄氏（滿鮮拓植分會）近藤重藏氏（電業分會）增永義一氏（滿鐵分會）海老澤淸氏（青年訓練本部）

意識の交流に密接性を缺く

協和會縣分會巡廻調査報告

協和會中央本部では地方一般の會運動が停滯してゐるの觀があるので六月から月七に亘つて曩に派遣してゐた六班から成る職務員が此の程漸く全滿各省本部、縣分會の巡廻調査を終へてかへつたので廿六日午前九時より同本部に於て左のやうな報告をなした

一、中央本部の反省について　職員は立派な理論を持つてゐるが各自の意識と意識の交流に密接性を缺いてゐて其處には何等一貫したところの統一がない、まちまちな意見、工作を以て會員に對してゐる、それがため理想にのみ流れて理論の實踐化に成果を上げることが出來ない、これは結極、會務職員の意識の不統一に依るものである

二、運動方針について　如何に立派な理論が出來たとしても其れが現地に活用出來るものでなければならない、過去八年の經驗に基づき現地の實踐活動に觸れたものに依つて作られなければならない

三、人事について　人の組合せに唯々漠然と人を集めたのでは、組織運動である以上對蹠的なものになる、人の配置は質本意に行はなければならないことを痛感する

尙省本部の反省については縣本部に對する指導力が稀薄であるが、これは各縣本部の工作の特質成果を把握してゐない結果である、現地本部では個々が立派ではあるが、組織の中の一員であると云ふ訓戒を忘れて各各に自覺がない、縣から分會に對する巡廻指導が怠慢である、要は會務職員の基礎的訓練に重點を置き意識の統一を圖らねばならないと云ふにある

大相撲新京場所熱風景

觀衆に涼味禁制

防疫陣の苦しい親心

市民待望の大相撲新京場所はい愈よ今二十七日大同公園相撲場に肉彈相搏つ豪華繪卷を繰り展げることゝなつたが、折惡しく國都はコレラ防遏に懸命の最中とて市首警防疫當局ではファンが肉彈相搏つ毎に贔負力士に送る聲援に漸次昂奮へと驅り立てられ遂には全く常軌を逸し勞ひ飲食物までに注意が屆かず暴飮、暴食に陷入り建康を害し傳染病誘發の素因ともなるので見物人にはお氣毒ながら中茶屋に於けるアイスクリーム、同ケーキ各種氷の販賣を禁止する模樣である、力士號皇軍慰問金、海拉爾忠靈塔基金獻納大相撲新京場所は前場所に劣らぬ人氣を呼んでゐるがただ米の通帳配給による腰辨とコレラの蔓延でヒール、サイダーお茶を除く全呑み物の販賣ストップは滿天下のファンをドギつかせてゐる

【寫眞は新京場所の觸れ大鼓中央通にて】

公定價破る違反者を嚴罰

暴利取締りに徹底

政府は價格取締の强化と法規運用の圓滑を期するため曩に制定施行を見た物價及び物資統制法を實際に運用するに決し、同法十四條の規定に基き第七條による主管部大臣の價格表示の權限を省長及警察總監に委任しこれと同時に在來暴利取締令第四條に基き省長及警察總監のなしたる價格公定並に處分は爾後物價物資統制法第七條並に第十八條の適用を受ける事となす旨廿五日附經濟、治安、民生、興農各部共管部令を以て公布即日施行した

これにより公定價格違反處分は從來卅日以下の拘留又は三十圓以下の科料で濟んでゐたものが今後は六ケ月以下の徒刑乃至五百圓以下の罰金を課せられる事となる譯であり刑罰輕少のため續出を見てゐた公定價格違反は今後の嚴罰處分により相當防止される事と見られる

星野操夫人送別式

康德三年六月以來滿洲國防婦人會副長とし改組後は總本部長、首都本部顧問を兼ね文字通り白エプロン部隊のお母さん役として銃後の務めに精進を續けた前總務長官夫人星野操夫人を送る

國婦首都本部では三十一日午前十時から國防會館兵士ホームに千餘の會員が參集送別式を擧行、正午から中央飯店に有志の送別會が開かれる

前野人事處長東京着

【東京發國通】滿洲國前野人事處長は廿五日午後九時三十五分着列車で入京、直ちに淀橋區下落合の星野企畫院總裁の自邸に赴き事務引繼を行つた

戰時下生氣潑剌

訪伊使節佐藤團長着滿談

廿五日午後二時卅分滿洲里着東亞旅館に投宿した訪伊經濟使節團團長佐藤大使は驛長室で左の如く語つた

五月廿日以來三週間イタリーの公式招待を受け更に十日間各地を巡歷したがイタリーの歡迎はまことに盛大で國民が心から自然な態度でやつてくれたのには非常に嬉しい感じを受けた、戰時下のイタリーは秩序整然としてをり、特に勞働者が規律正しく職場の使命を能く理解して働いてゐるのには感心した、私は十八年前丁度ファシスト革命の直前ジェノア會議に出席し舊イタリーを知つてゐるが、ファシスト治世十八年にして見たイタリーは全く別國の如く生々としてをり、政治組織かく社會生活を變へ得るかと感歎した、日滿伊通商協定も品目と金額が少々增えたほか大した變遷はない、世界交通路の現情に照し直ちにこの協定を實施することは出來ないが、政治的友好關係促進に資するところは多大なと信ずる、ドイツには三間をりリッペントロップ外相その他に會つたが政治問題に觸れることはドイツとの申合せにより出來なかつた、陷落後一ケ月のパリにも行つてみたがみんな避難して昔のやうな華やかさはなかつた、不思議に思つたのは占領地の住民に對獨反感のみられないことで今後ドイツの占領地經營は樂だらう

野球も強い

前田山球陣を迎へ

關東軍チーム惜敗

賑かに國都入した大相撲一行中余技として異彩を放つてゐる大關前田山が率ゐる野球チームは新京場所を前に廿六日兒玉公園球場で關東軍チームと一戰を交へた　午後五時先づ前田山、中野兩主將の手に依つて國旗を掲揚、戰歿將士に默禱を捧げた後五時二十分關東軍報道班長長谷川少佐の始球式で開戰、この頃より人氣試合を見んと押寄せる人の波は觀客席からはみ出して遂には球場外壁に鈴なりになる盛況、白衣の勇士も一壘側に招待されて國婦會員の接待で樂しげに觀覽する、三壘關東軍側ベンチ横には應援團が團長の打振る扇に合はせて拍手、滿映ニュース班が忙しさうに動く、いやもう大騷ぎ

試合は一回裏一死後走者一、二壘により主將前田山悠々と立ち期待に違はず投手頭上を拔く安打を放ち美事最初の一點をあげ、續く二回には二十何貫、三十何貫の總力をバット一本にこめて打振るので、出るのも／＼外野の奧深く打込み忽ち六點を擧げ大勢を既に決した　その後は一進一退續出する美技迷技に滿場を哄笑させながら結局十一Ａ對六で前田山チーム決勝す、閉戰七時十二分【寫眞は前田山主將の安打】

關東軍　０１０１００２２０
前田山　１６１００２１０Ａ
１１６

關東軍　堀原６　中村２　中野８　岩崎７　上山１　長藤３　菅野５　齋藤９　高井４
前田山　鐘ケ淵５　銚子山６　尾ケ崎７　前田山２　佐田岬１３　諏訪昇３１　龍ケ崎８　若泉４　三德川９

鮮鐵善戰

滿倶を敗る

鮮鐵對滿倶野球戰は廿六日午後三時兒玉公園球場に於て審判長澤（球）山本、川田、古賀（壘）四氏、滿倶先攻で開戰、四Ａ對三で鮮鐵勝つ、閉戰四時廿二分

◇滿倶は一回鈴木右前安打に出て谷島犧打、山中一飼失に迯られ三進、齊藤とのスクヰズ成り一點を擧げ幸先よいスタートを切りながら二回裏鮮鐵の三村四球後清水の遊越安打に始まる打擊陣に敢なく潰滅、三點を獻上して大勢を決し、打擊力の相違は如何ともし難く敗退した

滿倶　１００００００００　１
鮮鐵　０３００００００１Ａ　４

（滿倶）打安犧盜拾四矢　２８４２０４３２
木島　林中　藤上　谷下　浦本　鈴谷　小山　齊三　森木　松山　５７８９２１６３３４
（鮮鐵）２８８１１０２１
會川　藤三　淸河　赤森　中田上　浪村　水田　井川　村　６９５２３４７８１

◇三壘打＝藤浪▲二壘打＝山本、河田

警備員に感激

慰問金贈る

琿春街新安區柄木產業株式會社運搬部に勤務する李應昌氏は躍進琿春に運轉手として居住以來自己の業務頗る順調に伸びてこゝ二、三年間一萬餘圓の蓄材を得るに至つたが、同氏は今日の成功をなした奧地方面木材作業場よりの木材運搬が治安の恢復に依り作業が順調に進んだものと深く感激し今回金三百圓を恤兵金として憲兵隊に獻納方を申出で更に國境警備隊に二百圓を慰問金として贈り關係者を感激させた

指頭大の降雹

廿六日午後五時半頃佳木斯附近を中心として突如烈風雷鳴とともに指頭大の降雹あり約廿分間に亘つて猛威をふるつた

七分鳩

そりや、やらずに居られますよ映畫を觀に行くでせう　うつかり廊下へでも出て、スパ／＼やつてる間に座席を横領されてしまう、それが厭やさに、我慢してる、七時から十時として三時間知らぬ間に過ぎてしまうでせう……

×

煙草好き、いつも指の先を黃いろくしてる、杉村滿日文化協會主事に、或日對談中、ちつとも煙草を吸はないので不思議に思つて、やめたのですかとたづねたのに、さう答へた、するとなんですか、あたしの顔、映畫みたいにおもしろいとおつしやるんですのねと、切込まれ

×

イヤ、決してそんな意味ぢやないんですよ、誤解しちや困りますねと辯解これ努めてゐたが、どうも、近年日本婦人の肢體が均整がとれて美しくなりましたね、夏はそれがですね、うす物を透してあらゆる線がはつきりと…なんて、巧みにそらす、すると、あらさうでせうか？なんてことでみごと煙にまいてしまつた

けふの天氣　南寄の風曇時々晴驟雨模樣
きのふの溫度　最高　二八度七　最低　一九度七

世紀の英雄 (116)

番 伸二
夏目 醇 畫

（百十七）

舖道と川端（十二）

治子は、客席に居る劉青年の姿が眼にはいると、昂然と胸を反らして更に唱ひつづけた。

彼女は、身體を寄せ、熱い息がお互にはつきりと感じあつたあの黑龍江での夜のブルースを今また想ひ出した。

素晴しかつた合唱、おもはず、戀しい塚田源太郎が目前に出現したのではないかと錯覺をおこし、しつかりと腕をとつてしまつたあの夜。

眼をとぢて唱ひ、再び瞼を開くと、そこに治子の姿をまぶしさうに眺めてゐる劉青年の目にぶつかつた。

何故、あんな目をしてゐるのであらうか？

と、同時に先刻、ステーヂが終つて、ばつたり會つた廊下で『僕は君の歌や踊りをみてゐるのがつらいんだ。何故つて、貴女の肉體をじろじろみてゐる御客の目を知つてしまつたからです。

御客がどうみようがかまはない筈なのに、それが今の僕には耐へられない』

と、口早に言つて瞳を燃やしてゐた。

何故に耐へられないのだ殊によるとこちらに、好意以上のものを寄せてゐるのではなからうか。

今あたしがかうして、唱ひつゞけてゐるのもあの人に苦痛を與へてゐるのではなからうか。

溢れでるブルースのメロディと共に、はせめぐるさまざまの想像、その想像がふと途切れたのは、割れるやうな拍手が起つたからである。

治子の歌はいつの間に終つてゐたのだ？

自分の知らぬ間に唱つて自分が稱讃されてゐる。

治子は何度も御辭儀をした然し、あの劉青年の視線をみてしまつた今ではアンコールにむかへられて再び唱ひ出す氣にはなれなかつた。

樂屋に歸つて、鏡に向つてぼんやりしてゐる、顔を落す氣にもなれない。夢中になつて唱つて踊つた後に限つて起る放心狀態だが、今の治子がそれである。

その時、ふと、鏡に映つたのは、扉をそつと開けて入つて來る劉青年の父の姿であつた。

『あら、御用でしたら呼んで下されば伺ふのに？』

鏡に向つたまゝ聲をかけたが、劉の父は、

『いや、こゝの方がお話が出來るので』

と、流暢な日本語で言つて彼女の横に坐つた。

『お蔭様で、餘興は大好評です、有難う』

『あたしこそ、でも、本當に一生懸命唱つたし、花柳さんも皆も樂しく、踊つてゐましたわ。こんな樂しいなら哈爾濱にしろ佳木斯にしろ歸らない方がいゝ位ですわ』

劉の父といふのは、滿洲人で旅館の主人とは思へないやうな人物で、何處かに日本の古武士のやうなおもかげすらある。

『少し、おねがひがあつて來たのだが』

『改まつて何ですの』

『實は劉が、昨日、自分は哈爾濱へ是非ホテルの勉强に行きたいと言ひ出したんですが』

『まあ、ぢや、歸るあたし達と一緒かしら』

『それがわしは行かしたくない』

ぽつん、と彼女の喜びをたち切つて、劉の父は唇を結んだ。

列車發着表

○大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時廿五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時卅五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△四平街行 十一時三十分
△奉天行 後一時五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十一時三十分

○哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十三分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十三分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十五分

○圖們方面行
△吉林行 前七時五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十五分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△清津行 十時五分

○白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時五十五分
△前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時四十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△四平街發 十時卅二分
△釜山發 十一時四十二分
△奉天發 後十二時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時十二分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時四十八分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 九時四十五分
△奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時五十四分
△哈爾濱發 七時五十四分
△德惠發 十一時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十一時三十分

○圖們方面より
△清津發 前七時五十四分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
△前郭旗發 十二時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時五分

大阪商船出帆

鴨綠丸 七月廿八日
うらる丸 七月廿九日
黑龍丸 七月三十日
吉林丸 七月卅一日
扶桑丸 八月一日
らぷらた丸 八月三日
うすりい丸 八月四日
熱河丸 八月五日
さんとす丸 八月六日
門司、神戸行（午前十一時大連出帆）
三角、鹿兒島那覇行 大同丸 五月廿四日 午後三時大連發
事務所＝大連、奉天、新京 哈爾濱、驛とビューローで連絡切符發賣